

白馬村教育に関する事務の管理及び  
執行の状況に係る点検・評価報告書  
(令和元年度事業対象)



令和2年8月

白馬村教育委員会

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」第26条の規定に基づき、教育委員会の権限に属する事務の管理及び執行状況の点検及び評価を行ないましたので、ここに報告します。

## 1. 教育委員会の組織等について

### (1) 教育長及び教育委員（4名）

氏名	任期	役職
平林 豊	令和 2 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日	教育長
幅下 守	平成 29 年 4 月 1 日～令和 3 年 3 月 31 日	教育長職務代理者
伊藤 公一	平成 29 年 10 月 1 日～令和 3 年 9 月 30 日	
西澤 みどり	平成 30 年 11 月 2 日～令和 4 年 11 月 1 日	
田口 令子	令和 1 年 11 月 21 日～令和 5 年 11 月 20 日	

### (2) 事務局

教育課 職員 4 名（課長兼務）  
 子育て支援課 職員 6 名（課長兼務）  
 生涯学習スポーツ課 職員 6 名

### (3) 教育機関等

白馬北小学校・白馬南小学校・白馬中学校・白馬村学校給食センター  
 白馬村公民館・白馬村図書館  
 しろうま保育園・子育て支援ルーム・放課後児童クラブ・  
 白馬村子育て相談支援センター

小・中学校児童生徒数（R1.5.1 現在）

南小 児童	110 人	各学年 1 学級	特別支援 2 学級
北小 児童	315 人	各学年 2 学級	特別支援 3 学級
中学 生徒	202 人	各学年 2 学級	特別支援 2 学級
計	627 人		

## 2. 教育委員会の活動状況（平成31年4月から令和2年3月）

### (1) 教育委員会会議の開催

白馬村教育委員会会議規則の規定により、定例会を毎月1回開催したほか、臨時会を1回開催した。

### (2) 会議及び研修会等への参加（主な会議）

- ① 長野県市町村教育委員会研修総会
- ② 大北市町村教育委員会連絡協議会総会
- ③ 関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会・研修会
- ④ 長野県女性教育委員連絡協議会総会・研修会
- ⑤ 市町村教委・県教委懇談会
- ⑥ 県招地教委連絡会
- ⑦ 校長会地教委合同会議
- ⑧ 北安山間地・小規模校教育研究協議会
- ⑨ 村内小・中・高4校PTA連絡協議会（年2回開催）
- ⑩ 白馬村校長教頭園長合同会議（8・3月以外毎月開催）
- ⑪ 総合教育会議

### (3) 主な学校行事及び各種行事への参加

主幹指導主事訪問に合わせて学校訪問、入学式、小学校音楽会、北部音楽会、小学校運動会、太地小及び河津東小との交流会、中学校総合発表会、スノーハープクロスカントリー大会、FIS サマーグランプリジャンプ白馬大会 他

## 3. 教育委員会が管理・執行する事務

### (1) 教育委員会が定める規則等に関すること

- ① 白馬村学校給食センター物資調達要綱の制定について・・・・・・・・・・可決
- ② 白馬クライミングウォールの管理及び運営に関する規則の廃止について・・・・・・・・可決
- ③ 白馬村教育委員会公印規則の一部改正について・・・・・・・・・・可決
- ④ 白馬村スポーツ推進計画策定委員会設置要綱の一部改正について・・・・・・・・可決
- ⑤ 学校教職員自用車の公務使用取扱要綱の一部改正について・・・・・・・・・・可決
- ⑥ 白馬村立白馬中学校部活動指導員設置要綱の一部改正について・・・・・・・・可決
- ⑦ 白馬村立白馬中学校部活動指導員任用事務取扱要領の一部改正について・・・・・・・・可決
- ⑧ 白馬村就学支援委員会規則の一部改正について・・・・・・・・・・可決
- ⑨ 全国中学校体育大会等参加生徒派遣費補助金交付要綱の一部改正について・・・・・・・・可決
- ⑩ 白馬村立小・中学校管理規則の一部改正について・・・・・・・・・・可決
- ⑪ 白馬村共同学校事務室の組織及び運営に関する要綱の制定について・・・・・・・・可決

## (2) 教育委員会が意見をする規則等に関すること

- ① 白馬村競技スポーツ大会出場激励金交付要綱の制定に対する意見について・・・・・・可決
- ② 白馬村子ども家庭総合支援拠点設置要綱の制定に対する意見について・・・・・・可決
- ③ 白馬村母子保健連絡会設置要綱の全部改正に対する意見について・・・・・・可決
- ④ 白馬村特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正に対する意見について・・・・・・可決
- ⑤ 白馬村保育料条例の一部改正に対する意見について・・・・・・可決
- ⑥ 白馬村休日保育及び一時保育の実施に関する条例の一部改正に対する意見について・可決
- ⑦ 白馬村造血細胞移植後のワクチン再接種費用助成事業補助金交付要綱の制定に対する意見について・・・・・・可決
- ⑧ 白馬村保育所保育料の減免に関する規則の一部改正について・・・・・・可決
- ⑨ 白馬村保育の必要性の認定基準に関する規則の一部改正について・・・・・・可決
- ⑩ 白馬村保育所管理・運営に関する規則の一部改正について・・・・・・可決
- ⑪ 白馬村特別保育事業等に関する実施要綱の一部改正について・・・・・・可決
- ⑫ 白馬村多子世帯保育料軽減事業実施要領の一部改正について・・・・・・可決
- ⑬ 白馬村私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱の廃止について・・・・・・可決
- ⑭ 白馬村認可外保育事業補助金交付要綱の廃止について・・・・・・可決
- ⑮ 白馬村私立高等学校生徒奨学補助金交付要綱の一部改正について・・・・・・可決
- ⑯ 白馬村子育て支援ショートステイ事業実施要綱の制定について・・・・・・可決
- ⑰ 白馬村私立幼稚園における実費徴収に係る補足給付事業補助金交付要綱の制定について・・可決
- ⑱ 白馬村公民館条例の一部を改正する条例の一部改正について・・・・・・可決
- ⑲ 白馬村ジャンプ競技場管理規則の一部改正について・・・・・・可決
- ⑳ 白馬村ジャンプ競技場条例の一部改正について・・・・・・可決

## (3) 教育関係委員会等委員の任命・委嘱に関すること

- ・公民館運営審議会委員・・・・・・・・・・ 1名
- ・学校関係者評価委員・・・・・・・・・・ 南小5名、北小5名  
中学5名 計15名
- ・就学支援委員会委員・・・・・・・・・・ 5名
- ・しろま保育園関係者評価委員・・・・ 5名
- ・白馬村小中学校給食献立委員会委員・ 12名
- ・白馬村学校給食センター運営委員・・ 7名
- ・白馬村子ども・子育て会議委員・・・・ 15名
- ・通学路安全推進会議委員・・・・・・・・ 11名
- ・いじめ問題対策連絡協議会委員・・・・ 12名
- ・白馬村スポーツ推進計画策定委員・・ 11名
- ・白馬村文化財審議委員・・・・・・・・ 6名

教育長提案のとおり承認をした。

(4) 県費負担教職員の内申に関すること

- ① 転出・退職                    南小 7 名、北小 6 名、中学 5 名
- ② 転入                            南小 7 名、北小 8 名、中学 6 名

(5) 事務局職員及び村費負担講師等の人事に関すること

- ① 事務局職員                    45 名（発令）
- ② 村費負担講師等            21 名（発令） 白馬南小 5 名、白馬北小 8 名、白馬中 8 名

(6) 学齢生徒・児童の就学並びに生徒児童の入学、転学に関すること

- ① 区域外就学の許可
  - 村外から南小へ            1 名
  - 村外から北小へ            2 名
  - 村外から中学へ            1 名
  - 南小学区から北小へ      2 名
  
- ② 小・中学校への体験入学の許可（海外）
  - 南小    : 1 名（ドイツ在住児童）
  - 1 名（カナダ在住児童）
  - 1 名（台湾在住児童）

(7) 教科用図書の採択

令和 2 年度使用中学校教科書（1～3 年）

国 語	光 村
書 写	光 村
社 会	東 書
地 図	帝 国
数 学	啓林館
理 科	東 書
音 楽	教 芸
美 術	日 文
保健体育	学 研
技術家庭	東 書
外国語	東 書

令和2年度使用小学校教科書（1～6年）

国語	光村
書写	光村
社会	東書
地図	帝国
算数	啓林館
理科	信教
生活	信教
音楽	教芸
図画工作	日文
家庭	開隆堂
保健	東書
外国語	東書
道徳	光村

(8) 教育予算に関すること

平成31年度白馬村一般会計補正予算（第1号）[教育予算]、第2号、第4号、第5号及び令和2年度白馬村一般会計予算〔教育予算〕について協議した。

(9) その他重要と認められる事項

- ① 県教委と村教委相互の任免及び人事等に関する連絡調整の了解事項について協議
- ② 令和2年度教育方針【教育重点施策と主な取組み】について協議
- ③ 全国学力・学習状況調査結果取扱方針について協議
- ④ 新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休校についての協議
- ⑤ 第2次白馬村スポーツ推進計画についての協議

## (10) 教育課

主管する事業費（歳入） 69,428,891 円

11 款 4 項 1 目	教育費負担金	学校給食費負担金	33,983,091 円
13 款 5 項 1 目	教育費国庫補助金	中学校費補助金	850,000 円
		教育総務費補助金	34,217,000 円
15 款 1 項 1 目	財産収入	教員住宅貸付収入	216,000 円
19 款 4 項 1 目	雑入	演劇鑑賞会負担金	162,800 円

教育総務費補助金には、繰越事業の平成 30 年度学校空調設備工事分が主なものです。また、学校給食費については給食センター運営開始に伴い給食費負担金を一般会計内に計上（公会計化）しました。

主管する事業費（歳出） 440,430,574 円

9 款 1 項 1 目	教育委員会費	1,829,694 円
9 款 1 項 2 目	事務局費	226,080,405 円
9 款 2 項 1 目	学校管理費（小）	22,098,754 円
9 款 2 項 2 目	教育振興費（小）	47,986,693 円
9 款 3 項 1 目	学校管理費（中）	8,274,714 円
9 款 3 項 2 目	教育振興費（中）	46,576,087 円
9 款 5 項 3 目	学校給食費	87,584,227 円

令和元年度は経常的な歳出に加えて、新しく稼働し始めた学校給食センターに係る経費が増額となっています。また、事務局費には平成 30 年度からの繰越事業である学校空調設備設置工事が含まれています。令和元年度に、国の補正予算に伴い予算化した中学校情報通信ネットワーク設備事業は 8,573,000 円を令和 2 年度に繰越しました。

### 課の方針と実績

令和元年度の教育課は以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ①教育振興基本計画策定
- ②総合教育会議の機能的な運営
- ③信州型コミュニティスクールの推進
- ④学校環境整備事業の推進
- ⑤学校給食センターの適切な運営

教育振興基本計画については、子ども・子育て支援事業計画や健康増進計画を踏まえるとともに、子育てに関する分野との連携を意識し、一体的な計画となるよう関係課と調整を図りながら進めてきましたが、年度内に計画をまとめることはできませんでした。引き続き関係課と調整を図ります。

信州型コミュニティスクールは全ての学校で導入ができており、令和 2 年度からは国基準による学校運営協議会への移行を目指します。

ハード面の学校環境整備事業については、国の補正予算などもあり順調に整備が進んでいます。全国的な猛暑による熱中症対策として、小中学校に空調設備が整備され安心安全な学校運営を進められるものと期待しています。

今後の方針ですが、令和 2 年度以降の白馬村教育大綱が定められたことに伴い、教育課では引き続き白馬村の教育方針、教育活動及び学校施設の適切な管理運営について、総合教育会議等で議論をしながら、白馬村の学校教育の充実を進めます。

## (11) 生涯学習スポーツ課

主管する事業費（主な歳入）	101,381,027 円		
12 款 1 項 1 目 総務使用料	ジャンプ台リフト使用料	27,529,844 円	
12 款 1 項 1 目 総務使用料	クロスカントリー競技場使用料	1,309,150 円	
12 款 1 項 6 目 教育使用料	体育施設使用料	2,273,300 円	
12 款 1 項 6 目 教育使用料	ウイング 21 使用料	4,872,100 円	
13 款 2 項 5 目 国庫補助金	伝統的建造物群保存対策補助金	2,926,000 円	
13 款 3 項 1 目 国庫委託金	ナショナルトレーニングセンター委託金	12,291,963 円	
14 款 3 項 1 目 県委託金	ジャンプ台管理委託金	46,946,670 円	
15 款 2 項 2 目 物品売払	クライミングウォール・ピアノ売払	2,675,000 円	
19 款 4 項 1 目 雑入	公民館講座受講料	557,000 円	

ウイング 21 に設置されていたクライミングウォールを民間で活用できるよう売却しました。また、同施設にあるピアノについても、処分を検討した結果、公売による売却を行いました。

主管する事業費（歳出）	402,406,014 円
2 款 7 項 1 目 スポーツ総務費	28,635,183 円
2 款 7 項 2 目 施設管理費	112,917,215 円
2 款 7 項 3 目 スポーツ事業振興費	30,006,950 円
2 款 7 項 4 目 ナショナルトレーニングセンター費	13,360,358 円
9 款 4 項 1 目 社会教育総務費	12,389,688 円
9 款 4 項 2 目 公民館費	5,219,159 円
9 款 4 項 3 目 図書館費	12,427,545 円
9 款 4 項 4 目 文化財保護費	10,962,354 円
9 款 5 項 1 目 保健体育総務費	18,465,886 円
9 款 5 項 2 目 体育施設費	152,802,517 円

ウイング 21 の雨漏りについて、長年の懸案事項であった高屋根改修工事を行い、安心して利用できるものとなりました。しかし、下屋については、延命措置のみのため今後の計画が必要となります。

### 課の方針と実績

令和元年度の生涯学習スポーツ課は以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ① 神城断層地震の跡地保護及び調査
- ② スポーツによる健康増進と競技力向上
- ③ 所管施設の長寿命化計画策定
- ④ 各種イベント実施
- ⑤ 新図書館に向けた検討

森上撓曲については、文化財として指定した場所をトレンチ調査し、過去の地震等の状況も確認できました。また、北側の保存については、代替地の確保ができたため、交換に向けた概略を関係者とともにも共有し確認した。

唐松沢雪渓は現存氷河であることを、調査結果をまとめた論文が 2019 年 10 月 1 日に日本雪氷学会の雑誌「雪氷」で受理され、唐松沢雪渓は唐松沢氷河と認められた。これにより、不帰雪渓・杓子沢雪渓・白馬沢雪渓の調査を進めます。

冬季スポーツについては、雪不足と新型コロナウイルス感染症のため、延期または中止になりました。

新図書館では、白馬村図書館等複合施設基本計画が策定され、令和 2 年度より生涯学習スポーツ課で、計画に沿った課題解決を行い進めていく事となります。



## 4. 村長が教育委員会に委任する事務について

### 子育て支援課

#### 主管する事業費（歳入）

8 款 1 項 2 目	子ども・子育て支援臨時交付金	14,261,000 円
11 款 1 項 1 目	保育所保育料負担金他	22,306,709 円
13 款 1 項 1 目	被用者児童手当負担金他	84,092,665 円
13 款 2 項 1 目	子ども・子育て支援交付金他	27,508,786 円
14 款 1 項 1 目	被用者児童手当負担金他	19,222,332 円
14 款 2 項 2 目	子ども・子育て支援事業交付金他	24,965,393 円
19 款 4 項 1 目	保育所職員給食徴収金	1,534,280 円

令和元年度は、10 月から開始となった幼児教育・保育無償化により、保育料等の減額分について、新たに子ども・子育て支援臨時交付金が交付され補填されています。

#### 主管する事業費（歳出）

3 款 2 項 1 目	児童福祉総務費	164,054,195 円
3 款 2 項 2 目	子育て支援費	36,480,943 円
3 款 2 項 3 目	保育所費	162,201,799 円
4 款 1 項 2 目	保健予防費	20,893,007 円

令和元年度は、更に 0 歳から 18 歳まで切れ目ない子育て支援を充実させるため、保健師 1 名を増員し、母子保健事業を子育て支援課に移管した。また、10 月からの幼児教育・保育無償化の開始により、幼稚園等への補助や保育料システム改修等昨年度に比べ歳出が増加しています。

#### 課の方針と実績

令和元年度の子育て支援課は以下のとおり目標を設定し、事業に取り組んできました。

- ①窓口サービスの向上と子育てに関する情報の配信
- ②子ども家庭総合支援拠点の設置と子育て世代包括支援センターとの連携強化
- ③子ども・子育て会議の機能的な運営と計画策定
- ④子育てサポーター制度の導入
- ⑤各種事業の運営改善

子育てに関する情報配信については、概ね迅速に情報の配信等ができ、母子モ（携帯アプリ）や小児科・産婦人科オンラインの利用者の増加が図れました。

子ども家庭総合支援拠点は 4 月に開設することができ、子育て世代包括支援センターと連携することにより要支援児童や要保護児童等への支援がスムーズにできるようになりました。

子ども・子育て会議を開催し、第 2 期白馬村子ども・子育て支援事業計画を策定しました。図書館等複合施設や子ども・子育て支援に関し、引き続き子ども・子育て会議の機能的な運営に努めて参ります。

子育てサポーター制度は、令和 2 年度から開始となる会計年度任用職員制度との調整等が必要であるため、引き続き研究等を進めます。

放課後子ども教室の試行については、人員の確保や白馬北小学校との連携不足により、実施することができませんでした。令和 2 年度の試行実施に向け、引き続き、関係機関と調整を図り、利用者のニーズ等調査して参ります。

今後の方針は、第 2 期白馬村子ども・子育て支援事業計画が定められたことに伴い、引き続き、白馬村の実情に応じた質の高い幼児期の教育や保育の提供及び地域の子育て支援の充実等、また妊娠期から 18 歳までの切れ目のない子育て支援の充実等、様々な施策の取り組みを推進して参ります。

## 5. 各課の事業毎の実績・成果について

9 款	教育費	1 項	教育総務費	2 目	事務局費	
事業名		白馬村就学支援委員会事業				
事業内容	<p>就学支援委員会及び各校における就学支援の取組みを促進した。</p> <p>就学支援委員会は、教育的視点や医学的視点など様々な意見をもとに子どもの就学先を判断する。 子ども自身のため、子どもに最も相応しい教育環境を準備するための事業。障がいのある児童生徒一人ひとりの可能性を最大限に伸ばし、自立し、社会参加するための基盤となる生きる力を培うために、その子にとってどのような教育が必要かを明らかにしていき、その障がいの程度に応じて最も相応しい教育が受けられるようにすることを目的としている。</p>					
	<p>児童・生徒と保護者、学校、教育委員会が円滑に合意形成を図るため、医療・保健の関係部局等と連携を図りながら、就学支援に関して下記のとおり実施した。</p> <p>1. 就学支援委員会の開催（委員総数 15 名）          委員報酬及び旅費 43,210 円          会議の開催 就学支援委員会 3 回          就学支援委員会小委員会 2 回</p> <p>2. 各校就学支援委員会事業          就学支援事業委託料（北小・南小・中学） 30,000 円（各校 10,000 円）</p> <p>児童生徒 17 名について、就学先又は学びの場（特別支援学級・通級指導教室等）の検討を行い、保護者及び関係機関との合意形成に向け調整を行い、今後の支援についても確認した。</p>					
実績・成果	予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
			国県支出金	地方債	その他	一般財源
	100,000	73,210				73,210

9 款	教育費	1 項	教育総務費	2 目	事務局費
-----	-----	-----	-------	-----	------

事業名	教育相談事業				
事業内容	<p>教育体制の指導強化のために平成 26 年度から教育相談事業を実施している。いじめや不登校、学力向上等の課題に対しての相談と支援事業を行っている。</p> <p>1. 教育相談員の配置</p> <p>2. 学校心理士等による相談の実施</p>				
	<p>1. 教育相談員による相談・指導事業                      教育相談員を事務局に置き、児童生徒とその保護者を対象とした教育相談に対応するとともに、福祉・子育て相談支援部門と連携を図り、学校サイドからの相談への対応・指導を行った。</p> <p>教育相談員 1 名      報酬は子育て支援課で支出</p> <p>2. 学校心理士等による相談事業                      各校児童生徒・保護者へのカウンセリングを行うとともに教職員へのアドバイスを実施した。</p> <p>相談員 2 名      報償及び旅費 511,790 円</p> <p>特別な支援を必要とする児童・生徒への適切な対応や、家庭の養育力にかかわる問題、不登校への対応等、相談事業により詳細な実態の把握ができた。また、それらに係る学校への指導を円滑に実施できた。</p>				
実績・成果					
予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
559,000	511,790				511,790

9 款	教育費	1 項	教育総務費	2 目	事務局費
-----	-----	-----	-------	-----	------

事業名	学校環境整備事業		
-----	----------	--	--

事業内容	小中学校の施設及び設備等の整備・改修のうち、比較的規模の大きなもの、また各校に共通する工事、突発的修繕等を本事業で計画的に実施した。
------	--

実績・成果	工事・業務名	金額（円）	内容
	1	北小北校舎トイレ改修工事	1,350,000
2	南小南校舎屋根塗装・軒天補修工事	6,480,000	S47年築の南小南校舎の屋根の色落ち、腐食が激しいため、再塗装を行った。
3	南小昇降口トイレ改修工事	1,972,300	白馬南小昇降口の屋外トイレについて、男女トイレが同居していたが、壁により男女仕切りを設けタイル壁のひび割れ補修を実施した。
4	南小プール濾過循環ポンプ交換工事	918,000	プール濾過ポンプの交換を実施した。
5	小学校パソコン教室等リプレース業務（情報機器リース料）	6,454,080	教師用ノートPC48台（南18・北30）、教師タブレット2台（南1・北1）、児童用タブレット90台（南22・北68台）を平成29年度に入替している。
6	南小体育館ミキサー修繕工事	334,800	南小体育館の音響設備が故障し、緊急入替を行った。
7	中学校ベランダ手摺改修工事	77,000	白馬中学校ベランダの木製手摺の腐食・破損が見つかり、改修を実施した。
繰越	村立学校空調設備設置工事	149,633,000	3校で65台のエアコンの設置を実施。
	空調設備設置工事監理委託業務	2,530,000	上記工事の施工監理業務を委託した。
合計		169,749,180	

予算額 （円）	決算額 （円）	財源内訳（円）			
		国県支出金	地方債	その他 （ふるさと基金）	一般財源
183,000,000	169,749,180	34,217,000	115,400,000	6,450,000	13,682,180

9 款	教育費	2 項	小学校費	1 目	学校管理費
-----	-----	-----	------	-----	-------

事業名	南小・北小学校管理事業		
-----	-------------	--	--

事業内容	白馬南・白馬北小学校の維持管理のための経常的な経費が主なものである。				
		白馬南小学校		白馬北小学校	
	クラス数	8	クラス	15	クラス
	児童数	110	名	315	名
	家庭数	86	世帯	232	世帯
	教職員数	17	名	29	名

実績・成果	維持管理に係る主な実績 義務教育施設における児童の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等優先順位を決めて実施した。(円)			
	科目	白馬南小学校	白馬北小学校	計
	用務員報酬	2,314,800	2,263,440	4,578,240
	燃料費・光熱水費	3,175,118	4,722,479	7,897,597
	ガス代	139,320	68,854	208,174
	灯油代	1,105,928	1,154,712	2,260,640
	電気代	1,445,310	2,197,763	3,643,073
	上下水道料	484,560	1,301,150	1,785,710
	修繕費	1,631,851	2,700,798	4,332,649
	委託料	813,517	1,047,048	1,860,565
	備品購入費	858,917	1,192,742	2,051,659
	その他	676,233	701,811	1,378,044
	合計	9,470,436	12,628,318	22,098,754
上記修繕費のうち主な修繕箇所				
区分	内 容			
白馬南小学校	体育館煙探知器修繕(落雷)、体育館放送ミキサー入替、消火栓ホース入替、図書室カーテン入替 他			
白馬北小学校	たんぼぼ③改修、消火栓ホース入替、プール濾過ポンプ入替、理科室・音楽室網戸入替 他			

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (保険料収入)	一般財源
22,463,000	22,098,754			598,000	21,500,754

9 款	教育費	2 項	小学校費	2 目	教育振興費
-----	-----	-----	------	-----	-------

事業名	南小学校教育振興事業		
-----	------------	--	--

事業内容	白馬南小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行う。 令和元年度 学校基本調査 (単位：名)										
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	事務職員	支援講師	栄養職員	調理員	用務員	合計
	県費	1	1	9	1	1					17
	村費						3			1	

実績・成果	白馬南小学校教育活動を支える教育振興事業			
	県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童を支援する教育支援員や、英語指導をフォローする ALT を村費で配置し、学習活動を円滑に行えるよう配慮している。また、各健診等を実施し学校医による児童・教員の健康管理を行い、学校関係者評価を導入して学校運営の改善に努めている。必要とする教具備品や学校図書についても活動に支障のないように配備した。(円)			
	内 容	金 額	内 容	金 額
	学校医報酬 (5 人)	490,000	児童検診、教員健康診断等	515,388
	学校関係者評価委員報酬 (人)	68,400	スキー教室コーチ委託料	270,000
	講師報酬 (2 人)	5,952,000	自動車等借上料	87,560
	講師・ALT 賃金 (2 人)	2,121,578	事務 OA 機器等借上料	133,860
	外部講師謝礼	64,858	コピー使用料	173,667
	記念品 (卒業時)	12,000	パソコンソフト使用料	416,880
	消耗品費	2,289,994	図書購入費	499,686
	印刷製本費	135,227	教具備品購入費	441,504
	修繕費	176,160	校長会負担金等	128,435
	通信運搬費等	338,419	教育環境増進活動事業補助金	150,000
	ピアノ調律手数料	85,800	課外活動補助金	50,000

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金ほか)	一般財源
16,902,000	16,107,626	94,000		293,200	15,720,426

9 款	教育費	2 項	小学校費	2 目	教育振興費
-----	-----	-----	------	-----	-------

事業名	北小学校教育振興事業		
-----	------------	--	--

事業内容	白馬北小学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行う。 令和元年度 学校基本調査 (単位：名)											
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	事務職員	支援講師	図書館事務	用務員	合計
	県費	1	1	15	1		4	1				29
	村費								4	1	1	

実績・成果	白馬北小学校教育活動を支える教育振興事業					
	県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする児童に、きめ細やかな指導を可能とする支援員と英語指導をフォローする ALT を村費で配置し、学習を円滑に行えるように配慮した。また、各健診等を実施し、学校医による児童・教員の健康管理を行った。また、学校関係者評価を導入し、学校運営の改善に努めている。必要とする教具備品や学校図書についても適切に整備した。					
	(円)					
	内 容		金 額	内 容		金 額
	学校医報酬 (5 名)		618,000	児童検診、教員健康診断等		1,475,020
	学校関係者評価委員報酬 (8 名)		72,200	スキー教室コーチ委託料		720,000
	講師報酬 (4 名)・司書 (1 名) 報酬		14,328,600	自動車等借上料		586,790
	ALT・日本語指導講師賃金 (2 名)		1,774,065	事務OA機器等借上料		225,932
	外部講師謝礼		12,067	コピー使用料		254,598
	記念品 (卒業時)		100,832	パソコンソフト使用料		542,160
	消耗品費		3,141,000	図書購入費		1,272,884
	印刷製本費		138,905	教具備品購入費		2,501,736
	修繕費		217,140	校長会負担金等		245,885
	通信運搬費等		378,720	教育環境増進活動事業補助金		150,000
	ピアノ調律手数料		77,172	課外活動補助金		100,000
学校災害共済保険料		290,585	遠距離通学補助金 (55 名)		1,085,000	
クリーニング料		11,220	準要保護児童援助費 (37 名)		641,525	
PC 保守委託料		736,560	特別支援教育就学奨励費 (11 名)		104,575	
その他 (テレビ受信料・土地借上料・飼料費・旅費)		75,896	合計		31,879,067	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金ほか)	一般財源
32,498,000	31,879,067	188,000		1,139,600	30,551,467

9 款	教育費	3 項	中学校費	1 目	学校管理費
-----	-----	-----	------	-----	-------

事業名	中学校管理事業		
-----	---------	--	--

事業内容	白馬中学校の維持管理のための経常的な経費が主なものである。		
		白馬中学校	
	クラス数	8 クラス	
	生徒数	2 0 2 名	
	家庭数	1 9 3 家庭	
	教職員数	2 8 名	

実績・成果	1. 維持管理に係る主な実績		
	義務教育施設における生徒の安全を確保するための管理保全に係る業務として、経常的な業務を行うとともに、修繕等優先順位を決めて実施した。		
	科 目	白馬中学校	金額 (円)
	用務員報酬		2, 252, 156
	燃料費・光熱水費		4, 499, 576
	ガス代		26, 749
	灯油代		1, 366, 893
	電気代		2, 515, 244
	上下水道料		590, 690
	修繕費		481, 092
	委託料		498, 181
	備品購入費		84, 000
	その他 (消耗品・原材料費)		459, 709
	合 計		8, 274, 714
	2. 上記修繕費の内訳 (単位: 円)		
網戸取付	213, 192	カーテン交換	209, 520
理科室黒板修繕	33, 264	F F 暖房機修繕	21, 816
その他	3, 300	合 計	481, 092
3. 上記委託料の内訳 (単位: 円)			
防犯防災	150, 792	F F 暖房機保守点検	112, 320
消防設備保守点検	81, 000	受水槽点検清掃	75, 600
その他	78, 469	合 計	498, 181

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
8, 814, 000	8, 274, 714				8, 274, 714



9 款	教育費	3 項	中学校費	2 目	教育振興費
-----	-----	-----	------	-----	-------

事業名	中学校教育振興事業			
-----	-----------	--	--	--

事業内容	白馬中学校の教材・備品等の適切な整備と教育振興に必要な事業を行う。 令和元年度 学校基本調査 (単位：名)											
	教職員	校長	教頭	教諭	養護教諭	栄養教諭	講師	事務職員	支援講師	図書館事務	用務員	合計
	県費	1	1	14	1	1	1	1				28
	村費								6	1	1	

実績・成果	白馬中学校教育活動を支える教育振興事業					
	県費教職員の配置だけでは対応が難しい特別な支援を必要とする生徒を支援する教育支援員や、英語指導をフォローする ALT を村費で配置し、学習活動を円滑に行えるよう配慮している。また、各健診等を実施し学校医による生徒・教員の健康管理を行い、学校関係者評価を導入して学校運営の改善に努めている。必要とする教具備品や学校図書についても活動に支障のないよう配備した。 (円)					
	内 容		金 額	内 容		金 額
	学校医報酬 (5 名)		554,000	PC 保守委託料		1,264,464
	学校関係者評価委員報酬 (13 名)		91,200	児童検診、教員健康診断等		956,708
	講師報酬 (4 名)・司書 (1 名) 報酬		13,779,851	スキー教室コーチ委託料		189,000
	部活動指導員報酬		550,400	自動車等借上料		112,100
	心の相談員・ALT・ICT 支援員		3,835,612	事務OA機器等借上料		294,917
	登山案内人賃金		90,000	情報教育環境整備リース料		13,653,360
	記念品		95,600	コピー使用料		398,583
	消耗品費		3,399,743	図書購入費		599,528
	印刷製本費		159,436	教具備品購入費		2,407,698
	修繕費		190,688	校長会負担金等		272,575
	通信運搬費等		465,678	スキー大会派遣補助金		629,484
	ピアノ調律手数料		33,000	遠距離通学補助金 (30 名)		851,900
学校災害共済保険料		187,950	準要保護児童援助費 (26 名)		906,876	
クリーニング料		15,400	特別支援教育就学奨励費 (10 名)		290,450	
その他 (生徒奨励金・旅費・受信料・課外活動)		299,886	合計		46,576,087	

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金、基金利子ほか)	一般財源
47,806,000	46,576,087	865,000		686,000	45,025,087

9 款	教育費	5 項	保健体育費	3 目	学校給食費
-----	-----	-----	-------	-----	-------

事業名	学校給食センター事業			
事業内容	<p>白馬村学校給食センターは、4月から本格稼働し、隣接する中学校は直接受渡し、北小学校・南小学校へは、それぞれ専用のコンテナ車での運搬による給食提供を行う。これまで南小、共同調理場で管理していた賄い材料費は、白馬村一般会計に計上（公会計化）した。それに伴い子育て支援策として、3人以上の子どもを扶養する世帯に、3人目以降の児童生徒の給食費を減免する制度を実施。この制度による給食費の減免は、3,249,860円（うち、白馬南小学校12名、白馬北小学校42名、白馬中学校4名）。なお、学校給食負担金は33,983,091円。</p>			
	区 分	白馬南小学校	白馬北小学校	白馬中学校
	年間給食実施数（回）	173	174	171
	給食提供人数（人）	130	350	245
給食費負担額（円）	280		325	
実績・成果	<p>賄材料については、給食用物資納入業者登録制度の実施により、安心・安全・安価な食材を安定的に入荷することができた。また、地産地消を促進するために米については白馬産米を使用し、野菜類についても長野県産を50%（うち白馬産11%）使用している。</p> <p>給食センターから発生する生ごみは、センター敷地内に生ごみ処理機を導入することにより、ごみ処理の委託料の軽減とともに、環境保護への取り組みが進んだ。</p> <p>3月には、新型コロナウイルス感染症対策により学校が休業されたことに伴い給食数は減少したため、給食費を再精算した結果、約620件の還付が発生した。</p>			
	<p>1. 事業費 … 87,584,227円                  2. 主食の状況                  週5日の内、米飯4日、麺類0.5日、パン0.5日                  （麺はH27年度より村内企業のものを使用、米は村内産100%）                  3. 職員の状況 27,213,319円</p>			
	区 分	人員（名）	金額（円）	
	栄養教諭・栄養士（嘱託）	2（うち1名県費）	3,043,784	
常勤調理員（嘱託）	10	21,252,783		
臨時・代替調理員・パン搬送		2,916,752		
<p>※常勤調理員（嘱託）1名療養休暇により代替調理員を雇用。</p>				

実績・成果

4. 維持費 56,138,574 円

(1) 消耗品費 1,368,922 円 調理・事務消耗品費

(2) 燃料費・光熱水費 9,090,419 円

区 分	金額 (円)
燃料費	1,078,150
光熱水費	8,012,269

(3) 修繕費 110,000 円

内容	金額 (円)
バリオッキングセンタードレイン改修	41,800
ドッグシェルター内壁補強工事	68,200

(4) 賄材料費 (給食原材料) 34,838,266 円

(5) 委託料 5,740,259 円

区 分	金額 (円)	金額 (円)
施設管理委託料 (円)	4,409,138	自家用電気工作物保安管理… 557,208
		機械設備保守点検業務… 2,708,650
		厨房 (調理) 機器保守… 820,800
		警備委託… 149,040
		グリストラップ清掃… 154,000
		その他… 19,440
業務委託料 (円)	1,331,121	衛生検査… 847,161 消毒… 483,960

(6) 備品購入費 3,481,548 円

生ごみ処理機 2 台 … 3,304,800 円

食 缶 … 176,748 円

(7) 負担金補助及び賃借料 1,509,160 円

自治振興組合負担金 … 1,493,160 円 (学校徴収金システム運用保守費用負担金)

学校給食会等負担金 … 16,000 円

5. 扶助費 36,608,508 円

区 分	白馬南小学校		白馬北小学校		白馬中学校	
	対象 人数	金額 (円)	対象 人数	金額 (円)	対象 人数	金額 (円)
準要保護就学援助 (給食費の全額)	9	447,440	30	1,476,440	19	1,095,575
特別支援教育就学援助 (給食費の 1/2 の額)	5	148,400	10	187,565	9	253,088

実績 ・ 成果	6. 各種委員会の状況 (1) 学校給食センター献立委員会 (偶数月に開催) └4/22, 6/24, 8/26, 10/29, 12/19, 2/22  (2) 学校給食センター運営委員会 (通常は年1会開催) └7/8, 12/17  7. その他 623,826円 自動車損害保険料、コピー手数料、車検手数料、通信運搬費、衛生マット等使用料ほか				
	財源内訳 (円)				
予算額 (円)	決算額 (円)	国県支出金	地方債	その他 (学校給食費負担金 33,983,091円 ふるさと白馬基金 7,190,000円)	一般財源
88,094,000	87,584,227			41,173,091	46,411,136

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童福祉総務事業		
-----	----------	--	--

事業内容	1. 母子家庭等日常生活支援事業 母子家庭等が一時的に生活援助(家事・介護その他の日常生活の支援)や子育て支援(保育サービス及びこれに附帯する支援)が必要な場合に、家庭生活支援員を派遣して、母子家庭等の生活の安定を図る。
	2. 白馬村子ども・子育て会議 令和2年度から始まる、第2期白馬村子ども・子育て支援計画の策定を行った。

実績・成果	1. 母子家庭等日常生活支援事業 16,280 円、自己負担 3,300 円を充当 (1) 派遣家庭数 … 1 世帯(母子家庭) (2) 延派遣回数 … 3 回(子育て支援) (3) 延派遣時間数 … 22.5 時間
	2. 子ども・子育て会議 64,600 円 (1) 会議開催回数 … 2 回 (2) 延出席者数 … 27 名 (内 報酬支払対象者 17 名) (3) 第2期白馬村子ども・子育て支援事業計画の策定

区分	金額	内 容
報酬	64,600 円	子ども・子育て会議委員報酬
人件費	12,682,649 円	職員 2 人
謝金	16,280 円	家庭生活支援員謝金
保険料	37,510 円	地域子育て支援補償保険料
合計	12,801,039 円	

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (自己負担分)	一 般 財 源
12,890,000	12,801,039			3,300	12,797,739

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	放課後児童クラブ事業		
-----	------------	--	--

保護者が就労等により昼間家庭にいない小学生に対し、放課後等に適切な遊び及び生活の場を提供し、児童の健全な育成を図る。

1. 名称  
 白馬北小放課後児童クラブ(白馬村保健福祉ふれあいセンター内)  
 白馬南小放課後児童クラブ(白馬南小学校体育館内)

2. 開設日と開設時間  
 日曜日・祝日・12月29日～1月3日を除く日  
 学校の授業日: 下校時～午後6時  
 学校の休業日: 午前8時00分～午後6時(土曜日は午前8時00分～午後6時)

3. 利用料  
 2,300円/人・月

1. 登録者数(実数) (単位:名)

年	H27	H28	H29	H30	R元
北小放課後児童クラブ	68	73	61	59	59
南小放課後児童クラブ	33	20	20	24	25
合計	101	93	81	83	84

2. 利用者数 (単位:名)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
開設日数(日)	24	22	25	26	26	23	25	24	24	23	24	25	291
北小放課後児童クラブ	374	365	364	428	432	324	341	351	385	344	380	284	4,372
南小放課後児童クラブ	71	82	87	122	169	73	71	90	118	96	108	110	1,197
合計	445	447	451	550	601	397	412	441	503	440	488	394	5,569
前年度増減	298	304	263	352	277	244	250	261	247	229	202	127	3,054

3. 運営経費

区分	金額	内 容
人件費	7,273,664円	常勤指導員4名(各児童クラブ2名) 代替指導員2名 計6名
燃料費	22,299円	灯油
管理費	405,824円	修繕費、通信費、機器借上料、工事請負費
事業費	279,941円	消耗品費、保険料、口座振替手数料
合計	7,981,728円	

・修繕箇所 北小放課後児童クラブ 畳表替:49,798円  
 ・工事箇所 南小放課後児童クラブ エアコン設置工事:189,000円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (負担金)	一 般 財 源
8,049,000	7,981,728	4,459,000		1,212,100	2,310,628

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童手当等給付事業		
-----	-----------	--	--

事業内容	児童を養育している家庭等の生活の安定に寄与すること及び次代の社会を担う児童の健やかな成長に資することを目的に、中学校修了までの児童の保護者等に児童手当を年3回(6月、10月、2月)支給する。
	児童手当月額支給額(1人当たり)
	3歳未満 … 一律 15,000 円
	3歳以上小学校修了前 … 10,000 円(第3子以降*は 15,000 円)
	中学生 … 一律 10,000 円
	児童の保護者等の所得が所得制限限度額以上の場合 … 一律 5,000 円
	※第3子以降とは、高校卒業までの養育している児童のうち、3番目以降の児童のことをいう。

実績・成果	1. 児童手当の支給 123,020,000 円																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>月</th> <th>6月 (2~5月)</th> <th>10月 (6~9月)</th> <th>2月 (10~1月)</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>対象児童数</td> <td>3,771名</td> <td>3,627名</td> <td>3,779名</td> <td>11,177名</td> </tr> <tr> <td>(内3歳未満)</td> <td>554名</td> <td>546名</td> <td>581名</td> <td>1,681名</td> </tr> <tr> <td>(内小学校修了前)</td> <td>2,414名</td> <td>2,313名</td> <td>2,392名</td> <td>7,119名</td> </tr> <tr> <td>(内中学校修了前)</td> <td>803名</td> <td>768名</td> <td>806名</td> <td>2,377名</td> </tr> <tr> <td>支給金額</td> <td>41,275,000円</td> <td>39,960,000円</td> <td>41,785,000円</td> <td>123,020,000円</td> </tr> </tbody> </table>	月	6月 (2~5月)	10月 (6~9月)	2月 (10~1月)	合計	対象児童数	3,771名	3,627名	3,779名	11,177名	(内3歳未満)	554名	546名	581名	1,681名	(内小学校修了前)	2,414名	2,313名	2,392名	7,119名	(内中学校修了前)	803名	768名	806名	2,377名	支給金額	41,275,000円	39,960,000円	41,785,000円	123,020,000円
	月	6月 (2~5月)	10月 (6~9月)	2月 (10~1月)	合計																										
	対象児童数	3,771名	3,627名	3,779名	11,177名																										
	(内3歳未満)	554名	546名	581名	1,681名																										
	(内小学校修了前)	2,414名	2,313名	2,392名	7,119名																										
	(内中学校修了前)	803名	768名	806名	2,377名																										
	支給金額	41,275,000円	39,960,000円	41,785,000円	123,020,000円																										
	前年比 延対象児童数: △242名 支給金額 : △2,085,000円																														
	2. その他の支出 117,504円																														
消耗品(目隠しシール) 45,360円、印刷製本費(封筒、支払通知書) 72,144円																															
3. 特定財源内訳																															
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>被用者</th> <th>非被用者</th> <th>特例給付</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国庫交付金</td> <td>56,418,332</td> <td>26,691,000</td> <td>983,333</td> <td>84,092,665</td> </tr> <tr> <td>県費負担金</td> <td>12,445,666</td> <td>6,530,833</td> <td>245,833</td> <td>19,222,332</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>68,863,998</td> <td>33,221,833</td> <td>1,229,166</td> <td>103,314,997</td> </tr> </tbody> </table>		被用者	非被用者	特例給付	合計	国庫交付金	56,418,332	26,691,000	983,333	84,092,665	県費負担金	12,445,666	6,530,833	245,833	19,222,332	合計	68,863,998	33,221,833	1,229,166	103,314,997											
	被用者	非被用者	特例給付	合計																											
国庫交付金	56,418,332	26,691,000	983,333	84,092,665																											
県費負担金	12,445,666	6,530,833	245,833	19,222,332																											
合計	68,863,998	33,221,833	1,229,166	103,314,997																											

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
123,139,000	123,137,504	103,359,997			19,777,507

3款	民生費	2項	児童福祉費	1目	児童福祉総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	児童手当等給付事業(その他)
事業内容	<p>1. 白馬村多子世帯保育料軽減事業                      長野県多子世帯保育料減免事業実施要領に基づき、3人以上の子どもを持つ多子世帯に対して、第3子以降の保育料を軽減することにより、子育てに係る経済的負担の軽減を図る。                      軽減額は月ごとの保育料の額(幼稚園就園奨励費補助金控除後の額)から、第3子は6千円、第4子以降は9千円を軽減、ただし、保育料の額が限度                      ※第4子以降は、県の補助基準額である6千円に、村独自として3千円を加算して補助                      ※令和元年10月開始の幼児教育・保育無償化により、3歳以上児については、4月～9月の半期分のみ補助</p> <p>2. 幼稚園就園奨励費補助金                      幼児教育推進の観点から、私立幼稚園の設置者が行う保育料等の減免に対して、所得状況に応じた補助を、白馬村私立幼稚園就園奨励費補助金交付要綱に基づき実施した。                      令和元年度に関しては、10月から開始された幼児教育・保育無償化により、4月～9月までの半期分の補助となり、令和元年度を最後に本事業は廃止となった。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p><b>補助金の対象経費と補助金限度額</b></p> <p>①本村に住所を有し、3歳児～5歳児までの児童が私立幼稚園に就園している児童の保護者                      ②村税等の滞納がない保護者                      ③保護者と世帯構成員の村民税所得割額合計額が、<u>211,200円以下</u>の世帯</p> <p>上記の方に対して幼稚園設置者が減免した入園料、授業料が補助対象経費</p> </div> <p>3. 施設型給付費委託料                      子ども・子育て支援新制度に基づき、認定こども園等を利用する子どもがいる場合、公定価格により算出された施設型給付費を利用施設に支出。</p> <p>4. 施設等利用給付費                      令和元年10月より開始された幼児教育・保育無償化により、幼稚園等を利用する子どもの利用料(保育料)について、3歳以上児は、月額25,700円まで。3歳未満児は、月額42,000円まで、保育料等が無償となる。                      ※3歳以上児で、保育の必要性の認定を受けた場合には、預かり保育等が月額最大11,300円まで無償となる。                      ※3歳未満児は、保育の必要性の認定があり、住民税非課税世帯のみ対象となる。</p> <p>5. 幼稚園等補足給付費補助金(副食費補助)                      令和元年10月より開始された幼児教育・保育無償化により、幼稚園を利用する3歳以上児の副食費(おかず等が対象、光熱水費、運搬費等を除く)については、月額4,500円(国の補助)を上限に無償となる。                      対象は年収360万円未満相当世帯の子ども及び小学校第3学年修了前の子どもから数えて、第3子以降の子どもについて無償となる。</p>



実績・成果

1. 白馬村多子世帯保育料軽減事業 42,498 円 ※県補助金 411,000 円の内 42,498 円を充当

保育料の軽減	世帯	名	金額
第3子	1世帯	1名	36,000円
第4子、第5子、第6子	1世帯	1名	6,498円

2. 幼稚園就園奨励費補助金

国では、幼児教育の振興を図る観点から、保護者への所得状況に応じた経済的負担の軽減等を図り、公私立幼稚園間の保護者負担の格差是正を図るため、「幼稚園就園奨励事業」を実施している地方公共団体に対し、所要経費の一部を補助する奨励事業を実施している。

○幼稚園就学奨励費補助金 5,007,050 円

区分	対象者	補助金額
村民税非課税世帯	8名	799,500円
村民税所得割非課税世帯	9名	910,750円
所得割額 77,100 円以下世帯	21名	1,378,500円
所得割額 211,200 円以下世帯	33名	1,918,300円
合計	71名	5,007,050円

園児の保護者は相対的に若年層であることから、その経済的負担は相当な過重である。白馬幼稚園の園児 84 名中 (3 歳 27 名、4 歳 24 名、5 歳 20 名)、71 名 (84.5%) の支給対象者に、当補助金を交付している。

3. 施設型給付費委託料 945,530 円

利用施設	年齢	対象人数
こまくさ幼稚園	3歳児	1名

4. 施設等利用給付費 13,200,500 円

10月～3月半期分 延べ人数(名)

対象施設	種別	対象人数	給付額
白馬幼稚園	幼稚園	488	12,455,950円
白馬幼稚園	預かり保育	204	522,050円
子育て支援ルーム	一時預かり	24	64,100円
野外保育風の森	認可外保育施設	6	158,400円
		722	13,200,500円

実績  
・  
成果

幼稚園就園奨励費事業と重なるが、本事業により、幼稚園を初めとした保育施設利用の金銭的な負担は軽減されている。

- ・白馬幼稚園の授業料については、幼稚園による法定代理受領により幼稚園への支出。
- ・一時預かり、幼稚園預かり保育、認可外保育施設利用料は、償還払いにより利用者に支出。

5. 幼稚園等補足給付費補助金(副食費補助) 708,346 円

幼稚園の副食費を、年収 360 万円未満相当世帯及び小学校第 3 学年修了前の子どもから数えて第 3 子以降となる子どもに対して、補助を行うもの。

	人数		補助額
	延べ人数	内第3子	
白馬幼稚園	226	6	685,176 円
こまくさ幼稚園	6	0	23,170 円

6. その他事業 230,000 円

○未婚の児童扶養手当受給者に対する特例給付支給事業:4,000 円

- ・10 月から実施される消費税引き上げとなる環境の中、子どもの貧困対策のため。
- ・未婚のひとり親に対して、税制上の対応については 2020 年度税制改正に結論を先送りとしたため
- ・手当額:17,500 円
- ・対象者:9 名
- ・事業内容:郵送料として、4,000 円支出。手当は、長野県より支出

○平成 30 年度子ども子育て支援交付金返納金:226,000 円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
20,340,000	20,133,924	17,481,179			2,652,745

3款	民生費	2項	児童福祉費	2目	子育て支援費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	子育て支援事業費													
事業内容	1. 子育て世代包括支援センターの運営 (1) 個別相談・発達検査 (2) 関係機関との連携 2. 療育教室の実施 3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座の実施 4. 健診等への協力 5. その他の子育て支援に関する事業 (1) 子育てガイドブックの作成 (2) 子育て支援アプリの活用 (3) 遠隔健康医療相談サービスの活用 (4) 赤ちゃんプレゼントの配布													
	実績・成果	1. 子育て世代包括支援センターの運営 子育て世代包括支援センター(白馬村子育て相談支援センター おひさま)の充実を図るために、母子保健コーディネーター(保健師)を2名体制にし、母子保健事業についても子育て支援課で運営を行うようにした。												
(1) 個別相談・発達検査 ① 相談件数 635 件(面談・電話) → 前年度比 +379 件 ② 相談内容 妊娠期・子育て・家庭・園生活・学校生活・その他 ＊学校生活の相談が最多。学校の学習支援・支援体制・集団生活の難しさの相談が多い。 ＊相談できる場・相談員の充実により、相談回数が増えた。また、継続して相談を受ける事があり、必要に応じて関係機関へつなげる事ができた。 ③ 各種検査 <table border="1" data-bbox="331 1249 1262 1435"> <thead> <tr> <th>検査</th> <th>件数(件)</th> <th>前年度件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>WISC IV知能検査</td> <td>27</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>ASA社会適応検査</td> <td>14</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>新版 K 式発達検査</td> <td>8</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> ＊小さい時期からの相談、療育事業所への参加が増え、子どもへの支援ができるようになる。就学・就園前の検査ある。			検査	件数(件)	前年度件数(件)	WISC IV知能検査	27	8	ASA社会適応検査	14	10	新版 K 式発達検査	8	14
検査	件数(件)	前年度件数(件)												
WISC IV知能検査	27	8												
ASA社会適応検査	14	10												
新版 K 式発達検査	8	14												
(2) 関係機関との連携 ① 保育園、幼稚園、南・北小学校、中学校、高校を訪問し、園児・児童・生徒の参観、支援会議へ参加														

実  
績  
・  
成  
果

②情報提供引継ぎシートの作成

情報提供元	情報提供先	作成数(件)
子育て支援課	白馬幼稚園	1
子育て支援課	しろま保育園	2
しろま保育園	白馬南小学校	1
しろま保育園	白馬北小学校	7
白馬南小学校	白馬中学校	3
白馬北小学校	県外中学校	1
白馬北小学校	白馬中学校	4
白馬中学校	村内高校	3
白馬中学校	村外高校	2
合 計		24

\* 転出による情報提供書の作成・・・1件

③特別支援教育コーディネーター連絡会の開催

本村の特別支援教育の支援体制の課題、幼・保・小・中学校の連携体制、情報交換を目的として設置し開催。(開催日： 第1回R元.5.20)

参加者：各小・中学校特別支援教育コーディネーター・幼稚園・保育園・子育て支援課

\* 村の特別支援教育を考える上で、各機関との連携・情報共有の大切さを感じ、今後も定期的に開催をする。

2. 療育教室の実施

(1)あそびの教室 ほっぷ

対 象	未就園児(2歳児対象) 2歳相談時に、発達・母子関係・子育てに関して気になる親子(H29年4月生まれより全員)
実 績	4月～3月 1クール5回 5クール実施) 実施回数:25回 参加延べ人数:115名(前年度 149名)

(2)あそびの教室 すてっぷ

対 象	未就園児(2歳児対象) あそびの教室ほっぷ終了後、さらに小集団活動を継続希望する親子
実 績	6月～2月 約月1回 実施回数:14回 参加延べ人数:31名(前年度 54名)

未満児での入園増があり、グループ数を減らす。

(3)あそびの教室 じゃんぷ

対 象	就園児で、集団生活に困り感を感じる親子を対象に小集団で活動			
実 績	前年度『すてっぷ』『じゃんぷ』に参加した児童を対象に実施。年長児は5歳相談後相談・懇談等で希望児を対象に実施。			
	区分	登録者数	実施回数	参加延べ人数
	年長児	13名(前年8名)	20回(前年50回)	84名(前年195名)
	年中児	10名(前年23名)	20回(前年8回)	84名(前年37名)
年少児	9名(前年20名)	12回(前年8回)	29名(前年32名)	

(4)未就園児向け教室(支援ルームの仲良し広場利用日)

ミニサーキットひろば(1歳児) 4回 参加人数 延べ14名(前年21名)

実績・成果

3. 保護者向けガイダンス・勉強会・講座

(1) 就学ガイダンスの開催

小学校に入学するにあたり、すべての子どもが持てる力を最大限に発揮し、共に学び合える教育を受けられる「学びの場」について説明。

対象者：白馬幼稚園としろうま保育園の年中・年長児の保護者

区分	白馬幼稚園	しろうま保育園
開催日	R元.5.7	R元.11.14

\* 5歳発達相談説明会時に行ったため大勢の保護者に参加してもらえた。

(2) その他の勉強会・講座

勉強会・講座名	参加延べ人数
ペアレントトレーニング(全4回)	58名(前年 58名)
親の会(発達障がい等の診断のある児童の保護者)全8回	13名(前年 20名)

\* 毎年開催のペアレントトレーニングは定着してきている。一方、親の会は参加者の減少を感じた。

4. 健診等への協力

乳児健診、2歳相談(集団活動の実施)、3歳健診、5歳発達相談等に協力

5. その他の子育て支援に関する事業

(1) 子育てガイドブックの作成 234,900円

妊娠・出産・子育ての情報を集めたガイドブックを作成し、母子健康手帳交付時、並びに転入時に18歳までのお子さんがある家庭に配布。

A5版 60 ページ(表紙4P+本文 56P)表紙、フルカラー 本文、2色刷り 制作部数 300部
---

(2) 遠隔健康医療相談サービス 1,569,600円

スマートフォンなどの端末を利用して、平日夜間(18時~22時)に直接小児科医と相談ができ、継続的なサポートを受けることができる小児科オンラインを活用した。

(単位:名)

区分	登録者数	延相談数
小児科オンライン	139	105
産婦人科オンライン	9	18

(3) 子育て支援アプリ 261,600円

子育て支援アプリにより、妊娠中の健康記録から子どもの成長記録、子育て情報を提供する。また、健診やイベント情報をタイムリーに周知することにより、受診忘れを未然に防ぐ。

(単位:名)

区分	登録者数	男性	女性	設定なし
4月1日	126	12	101	13
3月31日	171	15	139	17

(4)赤ちゃんプレゼント配布 45名 267,732円  
 新生児訪問時に、赤ちゃんプレゼントとして、赤ちゃんを守る防災グッズ・子どもノートを配布し、有事の際等にご活用いただく。

(5)健康かるて文書キャビネット 216,000円  
 支援が必要な方について、関係機関との情報共有・連携を図るためシステムの導入を行った。

6. 運営経費

区 分	金 額	内 容
人 件 費	33,238,240円	職員4名(保健師2、保育士2)、 相談員2名、臨時保育士
謝 礼	106,455円	ペアレントトレーニング講師等謝礼
旅費・負担金	172,883円	研修会旅費・負担金
備品購入費	190,600円	備品購入
印刷製本費	286,092円	子育てガイドブック
その他	2,486,673円	消耗品費、携帯電話料金
合 計	36,480,943円	

\*主な備品購入費  
 基幹系システム業務パソコン購入費・・・102,960円

予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他	一 般 財 源
36,875,000	36,480,943	13,007,400			23,473,543

3款	民生費	2項	児童福祉費	3目	保育所費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	しろま保育園運営事業		
-----	------------	--	--

事業内容	1. 保育事業 生後 10 カ月児～就学前児までの保育を実施 開所時間 7:30～18:30
	2. 特別保育事業 (1) 障がい児保育 加配保育士を配置し保育を実施 (2) 朝・夕方延長保育 延長保育士を配置し保育を実施 朝 7:30～8:00 夕 16:30～18:30

実績・成果	1. 保育事業 子ども・子育て支援新制度に基づき、保育の必要性の認定した上で入所とし、1 ヶ月の就労時間により、保育の必要量の区分を保育標準時間利用(1 日最大 11 時間までの利用)と、保育短時間利用(1 日最大 8 時間までの利用)として、朝 7:30～夕方 18:30 まで保育を提供した。 <p style="text-align: right;">(単位:名)</p>																													
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>年齢</th> <th>園児数</th> <th>保育士数</th> <th>標準時間 利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5 歳児</td> <td>36</td> <td>2(2)</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>4 歳児</td> <td>35</td> <td>2</td> <td>9</td> </tr> <tr> <td>3 歳児</td> <td>32</td> <td>2(1)</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>2 歳児</td> <td>25</td> <td rowspan="3">11</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>1 歳児</td> <td>20</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>0 歳児</td> <td>9</td> <td>2</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>157</td> <td></td> <td>40</td> </tr> </tbody> </table> <p>( ) 障がい児加配保育士 令和 2 年 3 月 31 日現在</p>	年齢	園児数	保育士数	標準時間 利用人数	5 歳児	36	2(2)	9	4 歳児	35	2	9	3 歳児	32	2(1)	8	2 歳児	25	11	7	1 歳児	20	5	0 歳児	9	2	合計	157	
年齢	園児数	保育士数	標準時間 利用人数																											
5 歳児	36	2(2)	9																											
4 歳児	35	2	9																											
3 歳児	32	2(1)	8																											
2 歳児	25	11	7																											
1 歳児	20		5																											
0 歳児	9		2																											
合計	157		40																											
	2. 特別保育事業 (1)障がい児保育 ① こども病院の診察・リハビリに保育士が付き添い、児童の状況を確認しながら保育を実施。朝の時間を利用して個別にサーキット等を行い、発達を促す支援を実施。 ② 障がいの診断がない児童であっても、5 歳相談で支援が必要とされた児童や保護者からの相談があった児童に対しては、スクラムネットの協力のもと発達検査を行い、こども病院や大町病院の発達外来・リハビリ、相談支援センターのあそびの教室や大町市のキッズウィル、小谷村のそらいろなどにつなげ、児童の育ちを保護者と共通理解し発達を促す支援を行った。 ③ 就学児の中で小学校へ入学することに不安を抱えている児童とその保護者に対して、就学前に小学校へ見学に行き不安を解消する機会を作った。 (2)延長保育 ① 保育標準時間利用者 延べ 492 名(月平均 41 名) 対前年 +54 名 ② 月契約延長利用者 延べ 178 名(月平均 14.8 名) 対前年 △50 名 ③ 緊急延長利用者 延べ 273 名(月平均 22.8 名) 対前年 △129 名																													

実績・成果	3. 職員研修																						
	(1) 研修回数 25 回 北安曇郡保育連盟研修会、北安曇郡保育連盟公開保育、信州幼児教育フィールド研修、保育所地域子育て塾、保育所保育士等研修会、運動会実技研修会、公立保育所トップセミナー、長野県子育て支援員研修、3歳未満児担当保育士研修会、障がい児担当保育士研修会、自閉症スペクトラム講座、大北地区保育所給食担当者研修会、特定給食施設等従事者研修会、園内研修会等																						
	(2) 参加者数 延べ 109 名 園長 7、主任保育士 8、保育士 83、栄養士 3、給食調理員 8																						
	4. 運営経費																						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">区 分</th> <th style="width: 20%;">金 額</th> <th style="width: 65%;">内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人 件 費</td> <td>110,155,868 円</td> <td>職員 11 名、嘱託職員(保育士・延長保育士・栄養士・給食調理員)20 名、嘱託医 2名、臨時職員等</td> </tr> <tr> <td>燃料・光熱水費</td> <td>4,467,505 円</td> <td>電気・水道・灯油・ガス料金</td> </tr> <tr> <td>管 理 費</td> <td>15,143,950 円</td> <td>施設管理委託料、工事請負費、修繕費、通信費、原材料費、OA機器借上料、ピアノ調律等手数料</td> </tr> <tr> <td>事 業 費</td> <td>13,826,831 円</td> <td>講師謝礼、消耗品費、賄材料費、印刷費、旅費、保険料、口座振替手数料、備品購入費、負担金</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>143,594,154 円</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					区 分	金 額	内 容	人 件 費	110,155,868 円	職員 11 名、嘱託職員(保育士・延長保育士・栄養士・給食調理員)20 名、嘱託医 2名、臨時職員等	燃料・光熱水費	4,467,505 円	電気・水道・灯油・ガス料金	管 理 費	15,143,950 円	施設管理委託料、工事請負費、修繕費、通信費、原材料費、OA機器借上料、ピアノ調律等手数料	事 業 費	13,826,831 円	講師謝礼、消耗品費、賄材料費、印刷費、旅費、保険料、口座振替手数料、備品購入費、負担金	合 計	143,594,154 円	
	区 分	金 額	内 容																				
	人 件 費	110,155,868 円	職員 11 名、嘱託職員(保育士・延長保育士・栄養士・給食調理員)20 名、嘱託医 2名、臨時職員等																				
	燃料・光熱水費	4,467,505 円	電気・水道・灯油・ガス料金																				
	管 理 費	15,143,950 円	施設管理委託料、工事請負費、修繕費、通信費、原材料費、OA機器借上料、ピアノ調律等手数料																				
	事 業 費	13,826,831 円	講師謝礼、消耗品費、賄材料費、印刷費、旅費、保険料、口座振替手数料、備品購入費、負担金																				
合 計	143,594,154 円																						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・主な工事請負費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①空調機設置 7,452,000 円 … 給食時や昼寝が快適に過ごせる環境になった。</li> </ul> </li> <li>・主な修繕費                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①園庭遊具塗装 648,000 円</li> <li>②漏水修繕 285,140 円</li> <li>③給食室食器洗浄機・コンベクションオープン・回転釜修繕 136,246 円</li> </ul> </li> <li>・主な施設管理委託料                             <ul style="list-style-type: none"> <li>①電算業務委託 3,882,360 円 … 保育料システム</li> <li>②衛生検査業務 320,897 円 … 保菌検査、拭き取り検査</li> <li>③防犯業務委託 238,710 円 … 防犯システム</li> <li>④電気保安業務委託 185,625 円 … 電気設備の保安点検</li> <li>⑤遊具点検業務 63,800 円 … 屋外遊具の点検</li> <li>⑥消防施設点検委託業務 59,400 円 … 消防設備の点検</li> <li>⑦不動産鑑定委託 146,300 円 … 保育園隣接地の不動産鑑定</li> </ul> </li> <li>・備品購入費 1,652,400 円(生ごみ処理機設置)</li> <li>・賄材料費 9,230,353 円</li> </ul>																							
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)																					
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (保育料・延長保 育料・給食費)	一 般 財 源																		
144,699,000	143,594,154	4,123,000		19,724,000	119,747,154																		



3 款	民生費	2 項	児童福祉費	3 目	保育所費
-----	-----	-----	-------	-----	------

事業名	子育て支援ルーム運営事業																																												
事業内容	<p>1. 地域子育て支援拠点事業(ひろば型)として、乳幼児及びその保護者が相互の交流を行い、子育てについての相談、情報提供、助言、援助を行う。</p> <p>(1)なかよし広場…火曜日1歳児、水曜日0歳児、木曜日2、3歳児 9:30～12:00 ・同年代の友だちとの関わりや遊ぶ場の提供。</p> <p>(2)自由利用…月曜日・金曜日 9:30～12:00 日曜日～金曜日 13:30～16:00 日曜日 9:30～12:00 13:30～16:00 ・園庭は常時開放。 ・月曜日の午前中は保健師、管理栄養士による、発育測定や育児相談、理学療法士による育児相談、ボランティアによる絵本の読み聞かせを実施。</p> <p>(3)その他…食育活動、育児講座、人形劇鑑賞会、音楽コンサート、親子体操、タッチケア等を開催。</p> <p>2. 一時預かり事業(地域密着型)として就労、冠婚葬祭、その他の理由で家庭での保育を受けることが困難な生後10ヶ月児～就学前の児童の預かり保育を行う。</p> <p>(1)一時保育…月曜日～土曜日 7:30～18:30 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h 一週間利用(6日間) 6,000円/1w</p> <p>(2)休日保育…日曜日・祝日 8:30～17:00 料金 3歳未満児 300円/1h 3歳以上児 150円/1h</p>																																												
	実績・成果	<p>1. 地域子育て拠点事業 月別利用者数 (単位:名)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>4月</th> <th>5月</th> <th>6月</th> <th>7月</th> <th>8月</th> <th>9月</th> <th>10月</th> <th>11月</th> <th>12月</th> <th>1月</th> <th>2月</th> <th>3月</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>なかよし広場</td> <td>66</td> <td>109</td> <td>124</td> <td>143</td> <td>86</td> <td>127</td> <td>123</td> <td>74</td> <td>35</td> <td>45</td> <td>48</td> <td>24</td> <td>1,004</td> </tr> <tr> <td>自由利用</td> <td>55</td> <td>92</td> <td>130</td> <td>163</td> <td>75</td> <td>164</td> <td>114</td> <td>88</td> <td>79</td> <td>77</td> <td>65</td> <td>48</td> <td>1,150</td> </tr> </tbody> </table> <p>(1)なかよし広場 130回開催 参加者数 1,004名(対前年 △579名) 出生の減少、未満児保育の増加。</p> <p>(2)自由利用(発育測定者含、庭遊具利用者除く) 利用者 1,150名(対前年 +577名) 利用日の拡大により、増加。</p> <p>(3)その他 ①食育活動 ・栄養士による「おいしいもの食べよ」 16回開催 参加者数 144名 ・食育ボランティアによる「郷土食(おやき・やしょうまを食べる会)」 年1回開催 参加者数 13名 やしょうまを食べる会は中止。 ②育児講座等 ・「小児救急法」「ふれあいリズム遊び」「音楽コンサート」「タッチケア」「人形劇鑑賞会」など子育てに関するテーマに沿った講座等 10回開催 参加者数 144名</p>			区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	なかよし広場	66	109	124	143	86	127	123	74	35	45	48	24	1,004	自由利用	55	92	130	163	75	164	114	88	79	77	65	48
区分		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計																															
なかよし広場	66	109	124	143	86	127	123	74	35	45	48	24	1,004																																
自由利用	55	92	130	163	75	164	114	88	79	77	65	48	1,150																																

③ボランティア

- ・てぶくろの会による「おはなし会」  
月1回開催 参加者数 126名
- ・白馬村体育協会スポーツクラブによる親子体操  
4回開催 参加者数 32名 9月以降、都合により中止

2. 一時預かり事業

月別利用者数

(単位:名)

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
一時保育	64	44	53	56	93	104	116	119	183	197	203	195	1,427
休日保育	60	108	8	25	37	44	42	27	23	24	45	32	475

一時保育 利用者 1,427名(対前年+39名) 冬期、増加。

休日保育 利用者 475名(対前年+132名) 5月の休日が長期のため増加。

3. 運営経費

区分	金額	内容
人件費	15,232,812円	職員2名、嘱託職員1名、臨時職員等
燃料・光熱水費	1,089,296円	電気、水道、灯油、ガス料金
管理費	1,035,767円	施設管理委託料、修繕費、原材料費、通信費、OA機器借上料、ピアノ調律手数料、NHK受信料
事業費	1,249,770円	講師謝礼、消耗品費、賄材料費、保険料、備品購入費
合計	18,607,645円	

・修繕費

庇折板屋根修繕 230,472円、暖房設備修理 19,250円、蛍光灯修理 23,100円  
玄関ドア戸車交換修理 7,700円

・備品購入費

未満児用ぶらんこシート 360,000円、未満児用やわらかすべり台 206,280円  
保育用ベビーカー 42,000円、一時保育食食用テーブル 44,000円  
支援ルームままごとテーブル 16,400円 支援ルームベビーサークル 24,806円

・主な施設管理委託料

防犯業務 173,964円、遊具点検業務 61,600円、消防設備点検業務 33,480円  
特殊建築物検査業務 50,600円

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (一時保育料・休日保育料、おやつ代)	一般財源
19,324,000	18,607,645	7,908,000		2,750,000	7,949,645

4款	衛生費	1項	保健衛生費	2目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子健康事業		
-----	--------	--	--

事業内容	1. 母子保健事業 母子保健法に基づき、乳幼児健診・育児支援・発達支援事業等を実施する。
	2. 予防接種事業 予防接種法に基づき、定期接種を実施する。村内医療機関の協力により集団接種を行う。多種類ワクチン同時接種、疾患等のある児および高校生は、医療機関に接種を依頼する。小児インフルエンザ予防接種については、費用負担の一部助成を行う。

実績・成果	1. 母子保健事業 育児相談・家庭訪問・健康診査を通じ、子どもおよび保護者への支援を行った。開設2年目となる子育て世代包括支援センターでは、他職種、他機関等と連携し、妊娠期から18歳まで、切れ目ない支援を行った。
	(単位:円)

事業名	内容	実績	事業費
母子健康手帳交付	交付時に、面談を行いセルフプランを作成する。	交付数 54 件	16,924
育児支援			407,874
①マタニティー教室	妊娠経過、生活、栄養指導、相談等	延べ10名 6回	
②離乳食教室	離乳食指導、試食	34名 (73.9%) 6回	
③2ヶ月育児相談	発達チェック、食事、歯科指導、育児相談	35名 (74.5%) 12回	
④赤ちゃんマッサージ	助産師によるベビーマッサージ	延べ68名 12回	
⑤ブックスタート	絵本贈呈、趣旨説明	4ヶ月児 55名 12回	
⑥2歳相談	小集団あそび・発達チェック、計測、育児相談	42名 (87.5%) 6回	
⑦訪問指導	新生児訪問等	延べ38件	

(単位：円)				
実績・成果	事業名	内容	実績	事業費
	乳幼児健診 ①妊婦・妊婦歯科・乳児一般健康診査	健診 14 回・超音波 4 回・追加検査 4 回・妊婦歯科健診1回、乳児健診1回の健診料金を全額助成。医療機関委託	妊婦 54 名受診 54 名 妊婦歯科 54 名受診 10 名、乳児 49 名受診 20 名 圏域外補助 13 名	7,756,109
	②前期乳児健診	4～5 か月：診察、育児相談、栄養指導、発達チェック	43 名 (95.6%) 12 回	
	③後期乳児健診	10～11 か月：内科、育児相談、発達チェック	44 名 (97.8%) 12 回	
	④1 歳 6 ヶ月健診	内科・歯科診察、発達チェック、育児相談	56 名 (96.6%) 6 回	
	⑤2 歳歯科健診	歯科診察、歯科、栄養相談	30 名 (76.9%) 3 回	
	⑥3 歳健診	内科・歯科診察、尿・視力・聴力検査、発達チェック、育児相談	52 名 (96.3%) 6 回	
	発達支援事業 ①PT相談	理学療法士による発達相談・指導	延べ 56 名 12 回	188,082
	②眼科検査	3歳児、保育園・幼稚園児の視力検査・屈折検査・眼位検査	園児 160 名・3 歳児 32 名	
	③5 歳発達相談	年中児の発達チェック、就学に向けての相談	65 名 (98.5%)	
	園児食育・歯科指導	管理栄養士、歯科衛生士による指導	各1回	17,900
	不妊・不育症治療費助成	治療費の一部を補助する	2 名	135,465
	健康カルテシステム改修		マイナンバー対応等	847,900
			合 計	9,370,254

実績・成果

2. 予防接種事業

個別に予防接種計画表を作成し、相談や連絡を丁寧に実施し、安全、円滑な接種に努めた。

小児インフルエンザ予防接種は年々接種者が増加しており、地域全体の感染症対策に、繋がっている。

(単位：円)

種 類	接種人数	接種率	事業費(円)
B型肝炎	120名	86.9%	182,767
ヒブ	142名	92.2%	377,942
小児肺炎球菌	151名	88.3%	683,912
4種混合	152名	90.4%	780,487
2種混合	79名	98.8%	115,713
BCG	55名	90.1%	162,469
麻疹風疹	116名	100%	730,576
水痘	97名	90.2%	446,169
日本脳炎	309名	83.6%	1,126,012
個別接種委託	320件		2,238,653
医薬材料等	注射用具、消毒薬等		120,318
医師謝礼・看護師賃金	医師 64人 看護師 64人		1,367,831
予防接種補助	17名		430,256
小児インフルエンザ補助	813名		1,637,000
合 計			10,400,105

3. 運営経費

区 分	金 額	母子保健	予防接種	内 容
報酬	1,719,000	555,000	1,164,000	医師、歯科医師報酬
人件費	668,271	464,440	203,831	臨時職員看護師、歯科衛生士等
需用費	4,922,553	196,188	4,726,365	消耗品、食糧費、医薬品材料、印刷費
備品購入	79,488	79,488	0	大型遊具
委託料	11,476,519	7,600,866	3,875,653	健診、予防接種等委託料、電算委託料
補助金等	904,528	474,272	430,256	圏域外、インフルエンザ、不妊治療費補助
合 計	19,770,359	9,370,254	10,400,105	

予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
20,418,000	19,770,359	403,000	0	0	19,367,359

4款	衛生費	1項	保健衛生費	2目	保健予防費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	母子保健衛生事業		
-----	----------	--	--

事業内容	1. 未熟児育成医療 出生体重が2,000g以下などで医師が入院療育を必要と認めた児の医療費を負担する。 国1/2 県1/4 村1/4
	2. 母子保健医療対策事業 国1/2 妊婦、産婦、乳児への支援を行い、妊娠、出産、子育ての初期を集中的に支援する。 ・産前産後サポート事業、・産後ケア事業、・産婦健診事業、・母乳相談等助成事業（新設）

実績・成果	1. 未熟児育成医療 対象児 なし																		
	2. 母子保健医療対策事業 ①産前産後サポート事業 62,906円 延べ114名(妊婦9名、乳幼児105名) 12回 相談日を月1回し、母体の回復、母乳指導、乳房トラブルなどのケアなど母親のサポート および育児相談を実施し、不安の強い子育て期の始まりを支援した。 ②産後ケア事業 対象者 なし 特に支援を必要とする産婦と乳児を医療機関などに宿泊させて、必要な指導等を行う ③産婦健診事業(委託) 301,320円 延べ60名 長野県医師会と契約し、産後2週間、1か月健診の費用を1回5,000円を上限に補助し、 産後うつの早期発見、早期介入等を目的とし医療機関との連携を行った。 ④母乳相談等助成事業(委託) 16,000円 延べ8名 医療機関等に委託し、保険診療外の母乳相談、乳房マッサージ等の費用を生後1歳までに 2回、1回2,000円を上限に補助し、母乳育児支援を行った。 返還金: 742,422円 未熟児養育医療費等国庫負担金返還金 96,422円 母子保健医療対策事業国庫補助金返還金 646,000円																		
3. 運営経費	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>金額</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人件費</td> <td>61,413</td> <td>臨時職員(助産師)</td> </tr> <tr> <td>需用費</td> <td>1,493</td> <td>消耗品</td> </tr> <tr> <td>委託料</td> <td>317,320</td> <td>産後健診、母乳相談委託料</td> </tr> <tr> <td>償還金</td> <td>742,422</td> <td>H30国庫負担金返還金</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>1,122,648</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	区分	金額	内 容	人件費	61,413	臨時職員(助産師)	需用費	1,493	消耗品	委託料	317,320	産後健診、母乳相談委託料	償還金	742,422	H30国庫負担金返還金	合計	1,122,648	
区分	金額	内 容																	
人件費	61,413	臨時職員(助産師)																	
需用費	1,493	消耗品																	
委託料	317,320	産後健診、母乳相談委託料																	
償還金	742,422	H30国庫負担金返還金																	
合計	1,122,648																		

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 ( )	一 般 財 源
1,351,000	1,122,648	836,000	0	0	286,648

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	スノーハープ維持管理事業		
-----	--------------	--	--

事業内容	1. 夏期・冬期の利用に関する受付 2. スノーハープ施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のための会場提供 4. クロスカントリーコース改修工事 5. 施設維持管理に係る備品購入
------	---

実績・成果	1. 使用状況	<table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者数</th> <th>利用者数 (人)</th> <th>収入金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 体</td> <td>10,241</td> <td>1,309,150</td> </tr> <tr> <td>夏 期</td> <td>9,766</td> <td>1,264,450</td> </tr> <tr> <td>冬 期</td> <td>475</td> <td>44,700</td> </tr> </tbody> </table>	利用者数	利用者数 (人)	収入金額 (円)	全 体	10,241	1,309,150	夏 期	9,766	1,264,450	冬 期	475	44,700
	利用者数	利用者数 (人)	収入金額 (円)											
全 体	10,241	1,309,150												
夏 期	9,766	1,264,450												
冬 期	475	44,700												
	2. 施設の維持管理及び修繕 ・主な委託業務・・・芝生維持管理業務(5回) 1,445,022円 管理業務委託(受付・圧雪業務・施設維持等) 8,260,020円 浄化槽保守点検委託業務 198,000円 ESP業務委託料 287,760円、電気保管理業務 145,152円 木橋修繕工事設計業務 146,000円、 圧雪車点検業務(PB260・PB400) 1,490,659円 その他委託業務 85,204円 <b>小計 12,057,817円</b> ・主 な 修 繕・・・スノーモービル修繕4台 178,359円、FF暖房機修繕 49,500円 コンテナハウスコーキング 86,400円、その他修繕 304,105円 <b>小計 618,364円</b> ・光熱水費等・・・上下水道(1,907㎡) 431,770円 電気(72,520kWh) 1,665,497円、燃料(灯油 4,490L) 424,754円、 その他光熱水費等 190,285円 <b>小計 2,712,306円</b> ・車両借上料等・・・バックホーリース 132,000円、コピー機リース料 104,907円 AEDリース料 61,476円、その他借上料 27,600円 <b>小計 325,983円</b> 3. 各種大会開催のための会場提供 ・夏期 スノーハープクロスカントリー大会、白馬 MTB 大会、ローラースキー大会 少年サッカー大会(13大会)、サマークロス記録会等 ・冬期 全日本スキー選手権大会(ノルディックコンバインド) ※全日本スキー選手権大会クロスカントリー競技は、雪不足により会場を北海道に変更 ※長野県スキー大会週間クロスカントリー競技は、雪不足により中止 4. 施設改修工事 ・工 事 費・・・ A・Cコース木橋修繕工事 3,520,000円 <b>小計 3,520,000円</b> 5. 備品購入 ・除雪機 1,873,800円 <b>小計 1,873,800円</b> 6. その他(消耗品費、原材料費(駐車場用砕石)等) 1,013,763円 <b>小計 1,013,763円</b>													

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (競技場使用料等)	一 般 財 源
22,661,000	22,122,033		5,300,000	1,457,739	15,364,294

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	2目	施設管理費
----	-----	----	---------	----	-------

事業名	白馬ジャンプ競技場維持管理事業		
-----	-----------------	--	--

事業内容	1. リフトの運行 2. ジャンプ競技場施設の維持管理及び修繕の実施 3. 各種大会開催のため会場提供 4. 来場者増を図るための改修工事
------	--

実績・成果	1. 使用状況 リフト営業日数 317日 (H30 290日)											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>利用者数 (名)</th> <th>収入金額 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>全 体</td> <td>55,660</td> <td>23,539,880</td> </tr> <tr> <td>夏 期</td> <td>52,718</td> <td>22,238,520</td> </tr> <tr> <td>冬 期</td> <td>2,942</td> <td>1,301,360</td> </tr> </tbody> </table>		利用者数 (名)	収入金額 (円)	全 体	55,660	23,539,880	夏 期	52,718	22,238,520	冬 期	2,942
	利用者数 (名)	収入金額 (円)										
全 体	55,660	23,539,880										
夏 期	52,718	22,238,520										
冬 期	2,942	1,301,360										
実績・成果	2. 施設の維持管理及び修繕 ・主な委託業務・・・競技場管理運營業務 49,357,000 円、電気保安管理業務 371,952 円、雪止めネット着脱業務(NH・LH) 7,689,600 円、散水切替業務 174,300 円、エレベーター保守点検業務 287,760 円、消防点検(全施設) 220,000 円、人工降雪機保守点検 1,760,000 円、アイストラック点検・整備業務 2,487,340 円、圧雪車点検業務 2,738,714 円、電気設備動作確認 648,000 円、その他委託業務 213,044 円 <b>小計 65,947,710 円</b>											
	・主 な 修 繕・・・ボールバルブ交換 770,472 円、リフト改修工事 11,000,000 円、ノーマルヒル通路雨漏り修繕 245,300 円、トンネル修繕 502,000 円、その他修繕 410,875 円 <b>小計 12,928,647 円</b>											
	・光 熱 水 費 等・・・上下水道(2,135 m <sup>3</sup> ) 990,720 円、電気(349,310kwh) 5,481,475 円、燃料(20,985.5L) 1,243,830 円、その他光熱水費等 19,645 円 <b>小計 7,735,670 円</b>											
	・車両借上料等・・・除雪機借上料 693,000 円、コピー機借上料 209,753 円、その他借上料 119,184 円 <b>小計 1,021,937 円</b>											
	・印刷製本費・・・リフトチケット増刷 440,000 円 その他印刷製本費 247,382 円 <b>小計 687,382 円</b>											
	・施設改修工事・・・ノーマルヒル審判等無線 LAN 設置工事 273,240 円 <b>小計 273,240 円</b>											
	・そ の 他 (消耗品費、通信運搬費、北陸信越索道協会会費 等) 2,200,596 円 <b>小計 2,200,596 円</b>											
3. 各種大会開催のため会場提供 ・夏期 FIS サマーグランプリジャンプ白馬大会、サマージャンプ・コンバインド記録会 ・冬期 長野県スキー選手権大会ジャンプ・コンバインド競技 ・映画「ヒノマルソウル」撮影による施設貸出 (使用料収入 17 日間 1,351,500 円)												

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (リフト使用料等)	一 般 財 源
91,071,000	90,795,182	46,946,670		28,865,940	14,982,572



2款	総務費	7項	スポーツ事業費	3目	スポーツ事業振興費
----	-----	----	---------	----	-----------

事業名	スポーツ振興事業		
-----	----------	--	--

事業内容	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 ・全国ユース選抜マウンテンバイク大会補助金 ・スノーハーブクロスカントリー大会補助金 ・白馬村スキークラブ補助金 ・白馬高校スキー部補助金 ・白馬村スキー選手育成事業補助金 ・各種スキー大会への助成
	2. スポーツ功労賞の授与
	3. スキースポーツ・スポーツ育成振興奨励金の授与

実績・成果	1. 各種スポーツイベント、事業への助成 負担金・補助金 ・スポーツ拠点づくり推進事業補助金 1,000,000 円 ・スノーハーブクロスカントリー大会補助金 466,929 円 ・白馬村スキークラブ補助金 3,921,000 円 (内 1,500,000 円は、クロスカントリー競技計測リザルトシステム導入補助) ・白馬高校スキー部補助金 1,000,000 円 ・白馬村スキー選手育成事業補助金 10,000,000 円 ・白馬少年スキー大会負担金 746,204 円 ・各種スキー大会負担金等 11,378,118 円 (サマーグランプリジャンプ白馬大会 9,000,000 円、全日本スキー選手権クロスカントリー478,118 円、 サマーノルディックフェスティバル 900,000 円、全日本スキー技術選手権大会 1,000,000 円)
	<b>小計 28,512,251 円</b>

2. スポーツ功労賞 150,000 円	<b>小計 150,000 円</b>
----------------------	---------------------

氏名	セクション	種目	大会名等
平林 安里	マウンテンバイク	Men U23	第 31 回全日本マウンテンバイク選手権大会 優勝
今溝 陽名子	クロスカントリー	リレー	第 74 回国民体育大会冬季大会 優勝
宮嶋 林湖	ジャンプ	スペシャルジャンプ	2019 全日本ジュニアスキー選手権大会兼全日本小・中学生選抜スキー大会 優勝
近藤 心音	フリースタイル	エアリアル	FIS Junior World Championships 3位

3. スキースポーツ・スポーツ育成振興奨励金 490,000 円	<b>小計 490,000 円</b>
----------------------------------	---------------------

種目	人数(名)・<団体>
アルペン	5
クロスカントリー	9 <2>
ジャンプコンバインド	4
スノーボード	6
フリースタイル	3
スケボー、マウンテンバイク、剣道、水泳、パワーリフティング、ソフトボール、クレー射撃等	9 <1>
合計	36 <3>

4. その他(需用費、SAJ公認料等) 854,699 円	<b>小計 854,699 円</b>
-------------------------------	---------------------

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金等)	一 般 財 源
34,293,000	30,006,950			19,496,000	10,510,950

2款	総務費	7項	スポーツ事業費	4目	ナショナルトレーニングセンター費
----	-----	----	---------	----	------------------

事業名	ナショナルトレーニングセンター(NTC)事業		
-----	------------------------	--	--

事業内容	<p>NTC競技別強化拠点(ノルディック複合)の指定を受けている白馬ジャンプ競技場及び白馬クロスカントリー競技場において、国の委託を受けて強化指定選手が合宿及び個人練習を円滑かつ効果的に行うことができるよう施設管理者と連携して施設を運営した。</p> <p>また、中央競技団体(全日本スキー連盟)及び関係団体等と協議のうえ、競技力強化のために指定施設の機能強化を図った。</p>
------	---

実績・成果	1. 中央競技団体による施設利用実績等												
	・ナショナルチーム合宿利用(A/B/Jr)												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ジャンプ競技場</th> <th colspan="2">クロスカントリー競技場</th> </tr> <tr> <th>日数</th> <th>延人数</th> <th>日数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>50日</td> <td>224名</td> <td>53日</td> <td>221名</td> </tr> </tbody> </table>	ジャンプ競技場		クロスカントリー競技場		日数	延人数	日数	延人数	50日	224名	53日	221名
	ジャンプ競技場		クロスカントリー競技場										
	日数	延人数	日数	延人数									
50日	224名	53日	221名										
・SAJ強化指定選手の個人トレーニング利用													
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">ジャンプ競技場</th> <th colspan="2">クロスカントリー競技場</th> </tr> <tr> <th>日数</th> <th>延人数</th> <th>日数</th> <th>延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>128日</td> <td>1,204名</td> <td>117日</td> <td>805名</td> </tr> </tbody> </table>	ジャンプ競技場		クロスカントリー競技場		日数	延人数	日数	延人数	128日	1,204名	117日	805名	
ジャンプ競技場		クロスカントリー競技場											
日数	延人数	日数	延人数										
128日	1,204名	117日	805名										
・強化指定選手のトレーニングに係る施設運営等費用													
<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設使用料</th> <th>施設整備・機能強化 ディレクター委託料</th> <th>その他経費 (電気代・燃料費・通信費等)</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,949,900円</td> <td>2,898,508円</td> <td>1,659,132円</td> <td>7,507,540円</td> </tr> </tbody> </table>	施設使用料	施設整備・機能強化 ディレクター委託料	その他経費 (電気代・燃料費・通信費等)	計	2,949,900円	2,898,508円	1,659,132円	7,507,540円					
施設使用料	施設整備・機能強化 ディレクター委託料	その他経費 (電気代・燃料費・通信費等)	計										
2,949,900円	2,898,508円	1,659,132円	7,507,540円										
2. 機能強化に向けた協議、中央競技団体との調整等													
・機能強化協議会 3回開催													
・合同ミーティング等旅費 309,980円													
・マネジメントスタッフ賃金 1,563,000円													
合計 1,872,980円													
3. 過年度国庫返還金(精算)													
平成30年度国庫返還金 1,877,467円													
平成29年度国庫返還金 2,102,371円													
合計 3,979,838円													

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他	一般財源
13,542,000	13,360,358	12,291,963			1,068,395

9款	教育費	4項	社会教育費	1目	社会教育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	社会教育一般事業		
-----	----------	--	--

事業内容	<p>ウイング 21 にて映画や落語、音楽等の公演を行い、芸術文化に触れる機会の充実に努めた。新成人の門出を祝い、大人社会への仲間入りを自覚するために成人式を開催した。</p> <p>次代の社会を担う青少年が心身ともに健やかに成長できるよう、家庭・学校・地域住民・企業・関係団体と連携して、安全で安心して暮らすことができる環境整備・普及啓発活動に努めた。</p> <p>村内各地区の子ども会育成会と連携を図り、子どもたちの健全育成のために各種行事を実施した。</p>
------	---

実績・成果	<p>1. ウイング 21 文化ホールにおける各種公演(芸術文化に触れる機会の創出)</p> <p>【主催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ウイング 21 七夕寄席 (7月 7日(日) 入場者数 154名)</li> <li>・ジャズコンサート「椎名豊と仲間たち」 (9月 23日(土) 入場者数 182名)</li> </ul> <p>【共催事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・映画「万引き家族」 (6月 8日(土) 入場者数 340名)</li> <li>・NAGANO 国際音楽祭 in 白馬 (8月 3日(土) 入場者数 348名)</li> <li>・第 5 回「はつゆきコンサート」 (12月 7日(土) 入場者数 215名)</li> </ul> <p>(ウイング21芸術文化シリーズ実行委員会負担金:2,000,000 円)</p> <p>2. 成人式の開催(8月 15日、対象者 89名、参加者 64名) (成人式実行委員会負担金・写真代等:141,800 円)</p> <p>3. 青少年の健全育成のための環境整備、普及啓発活動等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・有害環境パトロール活動(8月 6日(火)、参加者:PTA・社会教育委員・子ども会役員等)</li> <li>・中学校での職業車座集会</li> <li>・青少年育成村民大会の開催(10月 19日(土)、参加者:130人) (青少年育成村民会議負担金:197,886 円)</li> </ul> <p>4. 村内各地区を越えた子ども同士の交流ができる子ども会行事の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・夏の白馬村子ども会行事ーサバイバルキャンプ(8月 8日～9日、24名参加)</li> <li>・冬の白馬村子ども会行事ーノルディックスキーこどもの日(2月 23日)(雪不足により中止)</li> <li>・全国子ども会安全共済会への加入 969人(150円/人)</li> <li>・大北地方子ども会フォーラム (白馬村子ども会連絡協議会・大北地方子ども会連絡協議会 負担金:227,031 円)</li> </ul> <p>5. 社会教育委員会の開催(3回) 報酬・旅費:133,140 円</p> <p>6. その他(人件費等) 9,689,831 円</p>
-------	---

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
12,772,000	12,389,688	25,000		2,000,000	10,364,688

9款	教育費	4項	社会教育費	2目	公民館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	公民館一般事業		
-----	---------	--	--

事業内容	<p>1. 地域の身近な学習拠点・交流の場として、住民の学習ニーズや地域の実情に応じた公民館講座を開催するなど多様な学習機会を提供した。</p> <p>2. 村民運動会や文化祭等を開催し、人々の集い・学び・ふれあいを創出して生涯学習の充実を図った。</p>
------	--

実績・成果	1. 公民館講座 村民のニーズ把握に努め、公民館講座を開催した。																																																																								
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>講座名</th> <th>回数</th> <th>参加延人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="7">はくば塾</td> <td>文学講座「わが詩・わが歌」</td> <td>1回</td> <td>18名</td> </tr> <tr> <td>白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～</td> <td>4回</td> <td>84名</td> </tr> <tr> <td>歩いて白馬山麓を一周する</td> <td>5回</td> <td>191名</td> </tr> <tr> <td>農業の歴史と自然環境</td> <td>5回</td> <td>88名</td> </tr> <tr> <td>村のお財布</td> <td>3回</td> <td>38名</td> </tr> <tr> <td>障がい者福祉を学ぼう</td> <td>2回</td> <td>55名</td> </tr> <tr> <td>山麓めぐりガイド養成講座</td> <td>6回</td> <td>82名</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">ふれあい教室</td> <td>簡単ヘルシークッキング講座</td> <td>5回</td> <td>43名</td> </tr> <tr> <td>そば打ち教室</td> <td>6回</td> <td>79名</td> </tr> <tr> <td>楽しい伝筆教室</td> <td>6回</td> <td>69名</td> </tr> <tr> <td>フラダンス教室</td> <td>5回</td> <td>61名</td> </tr> <tr> <td>かんたん沈金教室（講師の都合）</td> <td>—</td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">里山道中</td> <td>美麻の峰街道</td> <td></td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>千国揚げの道（悪天候）</td> <td></td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td>小川村の峰街道</td> <td></td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>スノーシュー鬼無里（雪不足）</td> <td></td> <td>中止</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">歴史紀行</td> <td>糸魚川 海川・早川・能生の谷探訪</td> <td></td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td>糸魚川 虫川・青海川・親不知の谷探訪</td> <td></td> <td>25名</td> </tr> <tr> <td colspan="3">合 計</td> <td>908名</td> </tr> <tr> <td colspan="2">講師謝礼、チラシ折込料等:622,605 円</td> </tr> <tr> <td>2. その他公民館事業</td> </tr> <tr> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>・白馬村村民運動会(参加者約 450 人)</li> <li>・白馬村文化祭(作品展示:41 団体、芸能発表:21 団体、出店:20 団体、映画上映等)</li> <li>・白馬席書大会(参加者 48 名)</li> <li>・こーみんまま・ぱぱクリスマスパネルシアター(参加者 70 人)</li> </ul> </td> </tr> <tr> <td>備品購入費(ワイヤレスマイクセット・プロジェクター):156,698 円</td> </tr> <tr> <td>公民館長・分館長報酬、賃金:4,439,856 円</td> </tr> </tbody></table>	区分	講座名	回数	参加延人数	はくば塾	文学講座「わが詩・わが歌」	1回	18名	白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	4回	84名	歩いて白馬山麓を一周する	5回	191名	農業の歴史と自然環境	5回	88名	村のお財布	3回	38名	障がい者福祉を学ぼう	2回	55名	山麓めぐりガイド養成講座	6回	82名	ふれあい教室	簡単ヘルシークッキング講座	5回	43名	そば打ち教室	6回	79名	楽しい伝筆教室	6回	69名	フラダンス教室	5回	61名	かんたん沈金教室（講師の都合）	—	中止	里山道中	美麻の峰街道		25名	千国揚げの道（悪天候）		中止	小川村の峰街道		25名	スノーシュー鬼無里（雪不足）		中止	歴史紀行	糸魚川 海川・早川・能生の谷探訪		25名	糸魚川 虫川・青海川・親不知の谷探訪		25名	合 計			908名	講師謝礼、チラシ折込料等:622,605 円		2. その他公民館事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白馬村村民運動会(参加者約 450 人)</li> <li>・白馬村文化祭(作品展示:41 団体、芸能発表:21 団体、出店:20 団体、映画上映等)</li> <li>・白馬席書大会(参加者 48 名)</li> <li>・こーみんまま・ぱぱクリスマスパネルシアター(参加者 70 人)</li> </ul>	備品購入費(ワイヤレスマイクセット・プロジェクター):156,698 円	公民館長・分館長報酬、賃金:4,439,856 円
	区分	講座名	回数	参加延人数																																																																					
	はくば塾	文学講座「わが詩・わが歌」	1回	18名																																																																					
		白馬の歩み～年表から歴史を振り返る～	4回	84名																																																																					
		歩いて白馬山麓を一周する	5回	191名																																																																					
		農業の歴史と自然環境	5回	88名																																																																					
		村のお財布	3回	38名																																																																					
		障がい者福祉を学ぼう	2回	55名																																																																					
		山麓めぐりガイド養成講座	6回	82名																																																																					
	ふれあい教室	簡単ヘルシークッキング講座	5回	43名																																																																					
		そば打ち教室	6回	79名																																																																					
		楽しい伝筆教室	6回	69名																																																																					
		フラダンス教室	5回	61名																																																																					
		かんたん沈金教室（講師の都合）	—	中止																																																																					
里山道中	美麻の峰街道		25名																																																																						
	千国揚げの道（悪天候）		中止																																																																						
	小川村の峰街道		25名																																																																						
	スノーシュー鬼無里（雪不足）		中止																																																																						
歴史紀行	糸魚川 海川・早川・能生の谷探訪		25名																																																																						
	糸魚川 虫川・青海川・親不知の谷探訪		25名																																																																						
合 計			908名																																																																						
講師謝礼、チラシ折込料等:622,605 円																																																																									
2. その他公民館事業																																																																									
<ul style="list-style-type: none"> <li>・白馬村村民運動会(参加者約 450 人)</li> <li>・白馬村文化祭(作品展示:41 団体、芸能発表:21 団体、出店:20 団体、映画上映等)</li> <li>・白馬席書大会(参加者 48 名)</li> <li>・こーみんまま・ぱぱクリスマスパネルシアター(参加者 70 人)</li> </ul>																																																																									
備品購入費(ワイヤレスマイクセット・プロジェクター):156,698 円																																																																									
公民館長・分館長報酬、賃金:4,439,856 円																																																																									

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (受講料・使用料)	一 般 財 源
5,510,000	5,219,159			569,200	4,649,959

9款	教育費	4項	社会教育費	3目	図書館費
----	-----	----	-------	----	------

事業名	図書館事業		
-----	-------	--	--

事業内容	<p>図書館法に基づき、図書・記録・その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、一般公衆の利用に供し、その教養・調査研究・レクリエーション等に資することを目的に白馬村図書館を運営した。白馬村図書館協議会を開催し、利用者にとってよりよい図書館運営について協議した。</p>
------	---

実績・成果	<p>図書館運営 司書(嘱託職員2名・臨時職員1名)</p> <table border="1"> <tr> <td>開館日数</td> <td>273日</td> </tr> <tr> <td>来館者数</td> <td>15,052名</td> </tr> <tr> <td>貸出冊数</td> <td>26,995冊</td> </tr> <tr> <td>蔵書冊数</td> <td>55,962冊</td> </tr> <tr> <td>レファレンス件数</td> <td>1,246件</td> </tr> <tr> <td>図書等購入費</td> <td>1,299,779円</td> </tr> </table> <p>※蔵書冊数には視聴覚資料及び雑誌を含む ※レファレンスとは情報を求める利用者に対して提供される個人的援助のこと</p> <p>蔵書冊数・貸出冊数は徐々に増加しているが、図書館が狭いためこれ以上開架冊数を増やすことができず、新たな図書館等複合施設の建設が期待されている。 季節や時事に応じた特設展示を25回行ったほか、大型連休や特別整理休館、感染症対策として貸出冊数の上限を20冊に増やす対応をとった。 北アルプス地域5図書館間の輸送車巡回により、相互貸借や他館での返却が可能となり、利用も伸びている。 図書館協議会を開催し、図書館運営について委員から意見を聴取し協議した。</p> <p>一般開架室エアコン入替工事費:1,274,400円 図書館システム等保守委託料・機器借上料等:2,773,568円 その他(図書館司書報酬、光熱水費・燃料費、通信運搬費、修繕費等):7,079,798円</p>	開館日数	273日	来館者数	15,052名	貸出冊数	26,995冊	蔵書冊数	55,962冊	レファレンス件数	1,246件	図書等購入費	1,299,779円
	開館日数	273日											
来館者数	15,052名												
貸出冊数	26,995冊												
蔵書冊数	55,962冊												
レファレンス件数	1,246件												
図書等購入費	1,299,779円												

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金等)	一 般 財 源
12,887,000	12,427,545	47,000		1,231,340	11,149,205

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	文化財保護事業		
-----	---------	--	--

事業内容	村内の文化財等の保護及び活用に努め、村民の郷土理解の醸成を図った。 ・文化財のパトロール ・神城断層地震震災の撓曲保護及びデジタルアーカイブ利活用
------	---

実績・成果	1. 文化財パトロール 村内天然記念物指定の桜の開花状況等調査(4月) 県文化財指導員と共に村内文化財(国・県指定)のパトロールを実施(6月) (実施箇所:神明社、銅制御正体、船山遺跡、八方尾根高山植物帯、青鬼地区)  2. 文化財審議委員会の開催 年3回(6月、10月、2月) 村内の文化財の状況について現状や課題を共有して検討した。 (文化財審議委員報酬:194,800円)  3. 2014年長野県神城断層地震震災アーカイブの構築とその利活用に関する事業 (1) 神城断層地震の森上撓曲断層部を文化財として保存するために、現地の測量及び図化・採掘調査を行うとともに、代替地を取得した。 調査委託料:2,440,000円 土地購入費:999,799円 (2) 信州大学及び小谷村との3者共同研究として、神城断層地震の被災記録(写真や資料、被災者インタビュー動画など)をデジタルアーカイブとして電子データで集積保存し、これを活用した生涯学習や学校教育コンテンツを開発した上で、活用しながら地域独自で継承していきける仕組みを構築し、震災記憶の継承と地域防災力の向上を図る。 負担金:1,000,000円 (神城断層地震震災アーカイブ構築及び利活用:4,439,799円)  4. その他:49,995円
-------	--

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳(円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
4,781,000	4,684,594			4,430,000	254,594

9款	教育費	4項	社会教育費	4目	文化財保護費
----	-----	----	-------	----	--------

事業名	伝統的建造物群保存事業		
-----	-------------	--	--

事業内容	<p>平成12年12月に文化庁から重要伝統的建造物群保存地区に選定された青鬼地区において、文化庁や長野県教育委員会から指導・助言を得ながら、保存審議会を開催して指定物件(主屋・土蔵・石垣等)の保存及び活用の方向性を協議した。</p> <p>※地区内の指定物件については、劣化具合を精査して優先順位を付け、補助対象経費のうち、最低15%を個人負担として残りの85%を上限に補助を実施している。</p>
------	---

実績・成果	<p>1. 伝統的建造物群保存地区保存審議会 11月に会議を開催し、修理事業の情報共有及び今後の整備計画について議論した。 (審議会委員報酬:82,800円)</p> <p>2. 国宝重要文化財等保存・活用事業を活用した修理工事 以下の修理工事1件を実施した。</p> <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:30%;">工事内容</th> <th style="width:20%;">補助対象事業費</th> <th style="width:10%;">補助率</th> <th style="width:40%;">補助金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>降旗泰二土蔵修理工事</td> <td style="text-align: right;">6,827,700円</td> <td style="text-align: center;">85%</td> <td style="text-align: right;">5,803,000円</td> </tr> <tr> <td colspan="3" style="text-align: center;">補助金合計</td> <td style="text-align: right;">5,803,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3. お善鬼の館維持管理 公開・共用施設として、地区内の「お善鬼の館」を借り受け、青鬼集落保存会に維持管理を委託して運営した。 (委託料・光熱水費・修繕費・浄化槽点検汲取手数料等:249,775円)</p> <p>4. その他:142,185円</p>	工事内容	補助対象事業費	補助率	補助金額	降旗泰二土蔵修理工事	6,827,700円	85%	5,803,000円	補助金合計			5,803,000円
	工事内容	補助対象事業費	補助率	補助金額									
降旗泰二土蔵修理工事	6,827,700円	85%	5,803,000円										
補助金合計			5,803,000円										

予算額 (円)	決算額 (円)	財源内訳 (円)			
		国県支出金	地方債	その他 (ふるさと基金)	一般財源
6,537,000	6,277,760	3,101,000		2,700,800	475,960

9款	教育費	5項	保健体育費	1目	保健体育総務費
----	-----	----	-------	----	---------

事業名	保健体育一般事業		
-----	----------	--	--

事業内容	1. スポーツ推進委員会活動(白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭、大北縦断駅伝、体力年齢向上プロジェクト) 2. 白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭の開催 3. 体育協会活動補助 4. その他
------	---

実績・成果	1. スポーツ推進委員会活動 ・体力年齢向上プロジェクトは全 18 回開催し、20 代～80 代が延べ 237 名参加。 ・スポーツ推進委員報酬 653,400 円 <span style="float:right"><u>小計 653,400 円</u></span>																		
	2. 白馬村スポーツ祭、少年スポーツ祭の開催 (1) 白馬村スポーツ祭 令和元年 6 月 2 日																		
	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">種 目</th> <th style="width:25%;">参加チーム</th> <th style="width:25%;">人数(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ソフトボール</td> <td>18</td> <td>328</td> </tr> <tr> <td>ミニバレー</td> <td>11</td> <td>134</td> </tr> <tr> <td>ゲートボール</td> <td>7</td> <td>43</td> </tr> <tr> <td>マレットゴルフ</td> <td>41</td> <td>161</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">計</td> <td>77</td> <td>666</td> </tr> </tbody> </table>	種 目	参加チーム	人数(名)	ソフトボール	18	328	ミニバレー	11	134	ゲートボール	7	43	マレットゴルフ	41	161	計	77	666
	種 目	参加チーム	人数(名)																
	ソフトボール	18	328																
	ミニバレー	11	134																
	ゲートボール	7	43																
	マレットゴルフ	41	161																
	計	77	666																
	白馬村小学生スポーツ祭 令和元年 7 月 7 日																		
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width:50%;">種 目</th> <th style="width:25%;">参加チーム</th> <th style="width:25%;">人数(名)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1～2年生(ころがしドッジボール)</td> <td>3</td> <td>31</td> </tr> <tr> <td>3～6年生(ドッジボール)</td> <td>4</td> <td>50</td> </tr> <tr> <td style="text-align:center;">計</td> <td>7</td> <td>81</td> </tr> </tbody> </table>	種 目	参加チーム	人数(名)	1～2年生(ころがしドッジボール)	3	31	3～6年生(ドッジボール)	4	50	計	7	81							
種 目	参加チーム	人数(名)																	
1～2年生(ころがしドッジボール)	3	31																	
3～6年生(ドッジボール)	4	50																	
計	7	81																	
・参加人数合計 747 名 審判員委託料・傷害保険・消耗品・食糧費 574,788 円 <span style="float:right"><u>小計 574,788 円</u></span>																			
3. 体育協会活動負担金補助金 (1) スポーツ少年団(12 団体)活動、体育協会加盟団体(13 団体)活動の活動補助 (2) 各種村民対象のスポーツ大会の開催 ・白馬村体育協会補助金 2,720,000 円 ・スポーツ少年団助成金 814,000 円 ・郡体協負担金等 243,700 円 <span style="float:right"><u>小計 3,777,700 円</u></span>																			
4. その他 ・人件費 13,429,998 円 ・補償補填及び賠償金 30,000 円 <span style="float:right"><u>小計 13,459,998 円</u></span>																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (ふるさと基金)	一 般 財 源
18,796,000	18,465,886			3,530,000	14,935,886



9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	体育施設維持管理事業		
-----	------------	--	--

事業内容	1. 体育施設の貸出状況 2. 体育施設の維持管理 3. 各種イベント、教室への会場提供等(白馬村体育協会加盟団体、スポーツ少年団、スポーツクラブでの教室開催等)
------	---

実績・成果	1. 貸出状況					
	(1)利用者数 65,604 人					
	(2)収入金額 2,673,300 円					
		施設名	利用者数(人)	収入金額(円)		
		北部トレーニングセンター	19,247	847,750		
		南部トレーニングセンター	5,813	981,800		
		B&G体育館	4,146	47,500		
		B&Gプール	6,223	297,650		
		白馬北小学校体育館	4,114	11,000		
		白馬南小学校体育館	1,575	10,400		
	北部グラウンド	16,657	220,600			
	南部グラウンド	7,061	252,600			
	白馬中学校グラウンド	308	—			
	白馬北小学校グラウンド	40	—			
	白馬南小学校グラウンド	420	4,000			
	合計	65,604	2,673,300			
	2. 維持管理費用					
		(円)				
	施設名	電気料	上下水道料	燃料費	電話料	計
	北部グラウンド	825,596	20,280	6,165	-	852,041
	南部グラウンド	916,278	6,380	6,166	-	928,824
	B&Gプール	719,946	561,370	587,081	33,015	1,901,412
	B&G体育館	318,729	42,430	-	-	361,159
	北部トレセン	669,239	44,110	-	-	713,349
	南部トレセン	226,250	82,880	-	-	309,130
	その他	-	-	2,822	-	2,822
	合計	3,676,038	757,450	602,234	33,015	5,068,737

(1) 消耗品費・・・231,397 円 (2) 委 託 料・・・体育施設鍵管理委託料 152,000 円 プール上屋設置委託料 339,226 円 北部・南部トレーニングセンター管理清掃業務 144,000 円 白馬村 B&G プール運營業務 3,116,000 円 B&G 体育館改修工事設計業務 2,310,000 円 その他委託 510,434 円 <span style="float:right"><u>小計 6,571,660 円</u></span> (3) 用地賃借料・・・北部トレセン・北部グラウンド・B&Gプール土地賃借料 1,116,600 円 <span style="float:right"><u>小計 1,116,600 円</u></span> (4) 修繕費・・・北部グラウンドバックネット修繕 291,600 円 白馬村北部農業者トレーニングセンタートイレ修繕工事 924,000 円 B&G 体育館駐車場盛土修繕工事 198,000 円 その他修繕 63,918 円 <span style="float:right"><u>小計 1,477,518 円</u></span> (5) 備品購入費・・・南部グラウンドサッカーゴール(一般用)1組 357,480 円 <span style="float:right"><u>小計 357,480 円</u></span> 3.その他 ・B&G 財団負担金 60,000 円 ・その他(旅費・AED・モップ使用料、チラシ折込等) 418,077 円 <span style="float:right"><u>小計 478,077 円</u></span>					
予 算 額 (円)	決 算 額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国 県 支 出 金	地 方 債	そ の 他 (使用料・ふるさと 基 金 等 )	一 般 財 源
15,587,000	15,301,469			5,004,000	10,297,469

9款	教育費	5項	体育施設費	2目	体育施設費
----	-----	----	-------	----	-------

事業名	ウイング21維持管理事業		
-----	--------------	--	--

事業内容	1. ウイング21の貸出状況(開催イベント:消防出初式、講習会、スポーツイベント、ウイング21友の会による映画鑑賞会、狂言等、その他貸館イベント) 2. ウイング21の維持管理 3. ウイング21高屋根改修工事等 4. その他
------	--

実績・成果	1. 使用状況 消防出初式、各種講習会スポーツイベント、映画鑑賞会、文化イベント他																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>施設名</th> <th>利用者数(人)</th> <th>使用料(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ウイング21(ホール他)</td> <td>31,242</td> <td>1,076,050</td> </tr> <tr> <td>ウイング21(多目的室)</td> <td>37,401</td> <td>538,550</td> </tr> <tr> <td>ウイング21(アリーナ)</td> <td>47,479</td> <td>2,567,600</td> </tr> <tr> <td>ウイング21(トレーニングルーム)</td> <td>3,635</td> <td>689,900</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>119,757</td> <td>4,872,100</td> </tr> </tbody> </table>	施設名	利用者数(人)	使用料(円)	ウイング21(ホール他)	31,242	1,076,050	ウイング21(多目的室)	37,401	538,550	ウイング21(アリーナ)	47,479	2,567,600	ウイング21(トレーニングルーム)	3,635	689,900	合計	119,757	4,872,100
	施設名	利用者数(人)	使用料(円)																
	ウイング21(ホール他)	31,242	1,076,050																
	ウイング21(多目的室)	37,401	538,550																
	ウイング21(アリーナ)	47,479	2,567,600																
	ウイング21(トレーニングルーム)	3,635	689,900																
	合計	119,757	4,872,100																
	2. 維持管理費用																		
	(1) ウイング管理・体育施設予約受付における人件費 6,909,649 円 <b>小計 6,909,649 円</b>																		
(2) 光熱水費等・・・電気 5,646,366 円、水道 1,342,580 円、燃料費 1,152,101 円 <b>小計 8,141,047 円</b>																			
(3) 消耗品費・・・404,369 円 <b>小計 404,369 円</b>																			
(4) 修繕費・・・消防設備修繕工事 777,700 円、その他 91,200 円 <b>小計 868,900 円</b>																			
(5) 委託料・・・舞台機構設備保守点検 517,000 円、調光・映像設備保守点検 385,000 円 環境衛生管理法定点検 501,400 円、空調機器保守点検 946,320 円 消防設備保守点検 360,000 円、ウイング 21 清掃業務委託 660,000 円 公共施設エレベーター等保守管理業務 314,160 円 自家電気工作物の保安全管理業務 585,792 円 高屋根改修工事 設計・施工監理委託業務 2,723,000 円、その他 1,281,548 円 <b>小計 8,274,220 円</b>																			
(6) 備品購入費・・・ローランド1台他 315,144 円 <b>小計 315,144 円</b>																			
3. 工事請負費 ウイング21高屋根改修工事等 111,896,400 円 (白馬村ウイング21高屋根改修工事 110,682,000 円、白馬村ウイング21下屋補修・オリンピックサイン補修工事 1,214,400 円) 施工業者:(株)相模組 白馬営業所 <b>小計 111,896,400 円</b>																			
4. その他(通信費、コピー機等使用料等) 691,319 円 <b>小計 691,319 円</b>																			

予算額 (円)	決算額 (円)	財 源 内 訳 (円)			
		国県支出金	地 方 債	そ の 他 (使用料・ふるさと 基金等)	一 般 財 源
137,985,000	137,501,048		86,200,000	36,589,000	14,712,048